

(弓削通信58号で実施)

# 弓削町議会に関するアンケート集計

回答は、料金受取人払の郵送  
設問に対して複数回答、無回答を含む  
町外の方はその地域の議会について  
弓削通信の町内新聞折込み数1800

	弓削町内											町外 合計 8人
	10代 1人 男1	20代 2人 男1女1	30代 2人 男2	40代 5人 女5	50代 15人 男4女11	60代 10人 男7女3	70代 5人 男4女1	80代 2人 男2	無記入 7人 男4女3	合計 49人	合計 8人	
1、議会は本来の役割を果たしていますか	a 充分果たしていると思う											
	b あまり果たしていないと思う	1	1	1	3	12	7	5	1	2	33	7
	c ほとんど果たしていないと思う		1	1	2	2	3		1	5	15	
2、議員が特に活躍して欲しいと思う場合は	a 政策の立案・決定過程で			2	2	5	6	4	1	3	23	4
	b 実行・監視で	1	2	1	2	9	5	3	1	4	28	6
	c その他( )で				1	2					3	
3、女性議員について	a 絶対いなければ駄目だ		1		3	2			1	2	9	3
	b いたほうがいい		1	2	2	8	9	3	1	4	30	5
	c いなくても問題ない	1		1		5	1	2		1	11	
4、議会(議給)の動向を知る手段としては	a CATV、町広報誌が適当と思う		1		4	11	7	1		1	25	5
	b 議員が個別にするのが適当と思う			1		3	2	2	1	1	10	1
	c 議会発行の議会報が適当と思う	1	1	1	1	5	2	2	1	5	19	3
5、行政に関わる問題を抱えた時、あなたは	a 部落長(区長)のところに相談に行く			1	1	4	5				11	1
	b 役場へ直接相談に行く		1		3	8	5	2	2	4	25	2
	c 議員のところへ相談に行く	1		1	1	5	1	3		1	13	3

【回答中の補足書き】 1b・広報など見てほどほどに果たしていると思う  
1c・なれあい&勉強不足  
2a・これが議員の本務  
3ab・半分は女性、偏るな  
4c・賛否 少数意見 公平に  
5b・受入れてくれなかった  
5ac・口先だけのたよりなき  
5c・議員は住民の代弁者故

# 弓削通信

発行者・平山和昭  
愛媛県越智郡弓削町  
土生318-2 FAX &  
電話：0897-77-3072

## 今月は、議会に関する特集です

### 高齢者の能力活用などについて一般質問

太陰暦では太陽暦の二月八日が元日、正月だそう。通信一月号は休刊でしたので、改めて「明けましておめでとう」ございます。旧年中は弓削町議会に関するアンケートに對しまして早々から「ご回答、ご協力いただきまして。本当にありがとうございます。」と、合計、五七通、うち町内発四九通は全所帯の二・五%、全人口の一・一%です。吃驚！「美しい地球を子供たちに」と地球環境の深刻な実体を伝えながら様々な提言を続けている高木善之氏は、世界のあらゆる運動の成果から導き出された事実として、住民の一人の人が共通の認識を持てば流れは変えられる、と述べています。

アンケート結果の分析は、どうか読者の皆さんがなさってください。それぞれの判断が成り立つことでしょうか、社会正義の体現者として議会と議員があり、いかに裏切られつづけようと、悲しいまでの期待、希望を抱き続けたいという「民意」がそこに在ります。

※アンケートのご意見欄については2面をご覧ください。暖かい励ましには面映ゆく、ご叱罵には、むべなるかな、の氣もします。

平成八年最後の定例会は二月十八日に開かれました。本会議冒頭には町長の「諸般の報告」があります。

『広報ゆげ』九年一月号に町長の新年の挨拶としてほぼ同趣旨のものが掲載されています。注意深く読めばこれからの施策の伏線も引かれていくことがわかります。一諸般の報告」を毎回広報に転載することは町民にとってのぞまれるサービスと言えましょう。

広報といえは、ここ数年、近隣市町村の新年号を読み比べていて気がついたことがあります。弓削町は何故か町議会議長の挨拶が載らない。さて、一般質問者は平山、土居議員の順で二人でした。



### 議員平山の質問(4件)と答弁の概略

① いま全国的に「シルバー人材センター」の設立が盛んだ。本町でも遠からずその氣運が満ちてくると思われる。高齢者が元気で過ごすには地域社会にとって必要な人として自覚できる「生き甲斐」は大切な心の支えである筈だが、高齢者の能力活用についてどのような応援をしようとしているのか。

答弁 民間に於ける高齢者等の自発的な事業については人材面、施設面で町としては援助をしている。公益法人に對しても町として義務づけられていることはしていく。

平山 さきはど町内で募集していた公園等の清掃、管理要員の募集結果について知りたい。

答弁 応募は一名。本人から辞退の申し出があったので結果的にはゼロである。

② 長野県小谷村の土石流の惨事にかんがみ本町でも危ないのではないかと懸念するところがある。弓削一周道路の、大谷「大岳の鼻」の上あたりは例年山崩れがあり道路が整備されるのか危ないことになる。また鎌田地区の某工務店の作業場兼資材置場2カ所も下方に人家があり気になる所だ。この現場の崩落防止にはどのような工法がどんな安全基準で施工されているのか報告させる必要があるのではないのか？

答弁 大谷については崩落防止の改良工事を施しその後山崩れは起きていないので安全と考えている。鎌田地区に付いては私有地に関わることもあり、非公式に問い合わせたところ安全であるとの返事をもらっている。

## 平成8年12月定例議会 見聞記

印象深かったこと  
平山②の質問に関連して理事者は「住民は言いにくいことは町に持っていく、町に言わせよう」との風潮がある。まず当事者間で話し合うべきだ。同じ地域に住むものとして隣同士ギスギスしないようにしていきたい」との考えを述べた。

「個人対企業の場合、個人が行くのと行政が行くのでは質が違う。ことは地域住民の安全に関わることで、安全な施行というならぜひその工法を聞き今後の参考にしたい」とは平山の切り返し「期待される公僕像」を狭く限定したがる(悪く言えば事なかれ主義)風潮に染まっていはいないか？

上程された二十一議案のうち平山が賛成しなかったのは『弓削町行政手続き条令案』です。これに関しては次回。

(町議会議員・平山和昭)

③の二 タナバシ地区の護岸が完成した結果、浜砂が大量に流失し石原となってしまう。現地は地区の子供たちの海水浴場でもあり有志が作った遊具が設置されているが危険で使えない状態になってしまった。処置に苦慮しているときくがなんらかの支援策を考慮する必要があるのではないのか。

答弁 使用者が管理するのが原則である。

平山 住民感情としては納得できないのではないのか。善処をお願いする。

④ 町有地で某工務店が製品を作っているが土地の使用料を徴収しているのか。

答弁 町内業者が町内の工事をする場合に徴収していない。

平山 業者にとっては土地は道具である。道具を貸すのだから町内業者と言えども使用料をとり、それを経理上で明確にし誤解の元を作らぬようするべきだ。

土居議員の一般質問は、町営住宅の老朽化に伴う立て替え計画と、引野地区の教員住宅駐車場の確保について理事者の考えを質すものでした。

町営住宅の立て替え時期については具体的明示はできぬものの、公共下水道の整備後が良いと考えている。

駐車場については入居者が都合するのが原則だが住宅地内に十台、集会所横などに二、三台分を確保した、というようなことがありました。





# 弓削通信

発行者・平山和昭  
愛媛県越智郡弓削町  
土生318-2 FAX &  
電話: 0897-77-3072

議会に関するアンケートの結果に  
お便りいろいろいただきました

その1 アンケートの意見を読んで、人というものは自分勝手なものだどつくづく思いました。(わたしもふくめてですけど)色々と議員として期待していただくのはうれしいけど「そんなことぐらい自分でやれ」と言いたくありませんか? アンケートの自由意見ほど無責任なものはありませんね。ましてや愚者呼ばわりする意見を受けとめる強さは私にはありません。アンケートをとるといことが勇気のいるものだと感じる今回の通信でした。

金がない...そんな人たちに...四月に転勤の決まってる人に出すなんて... (これは書類を出した「町民であるうちに」と考えた本人が悪い) 私は今は弓削町民ではありませんが、町民税は払ってきたので、すから気にしても良いと思っています。それではまた。

(広島発)

それとチン説百人一首の青木さんの文章、すごく楽しかったので次回が楽しみです。話は変わりますが海外研修に五〇万円の補助が出る話があるでしょう。弓削町の町民の誰がどんな目的で五〇万円もらっているのか気になります。昨年度は弓削商船の職員三人が行ったと聞きます。どうして収入のある自力で行ける人に簡単に出るのか憤りを感じます。学びたいけどお



上弓削・経の小島辺りも春の光につつまれて

みんな欲しいんです  
意見の書き場

その2 今回の弓削通信とてもおもしろかったです。議会特集など以前の私ならなくんの興味も持たないのですが、読んでいて本当に自分たちの日々の暮らしに目を向けていく一歩だなぁと感じました。アンケートでもこれだけ言いたいことを、もっと言い合える場があるといいですね。意見で違うから良いのですね。青木さんの「チン説」も笑いました。が、私が思うには授業がおもしろくなかったから今があるのではないかと。高木さんの講演会にも行きたいと思っています。なんでも高木さんは数年前まで子供たちをヤマギシズム学園に送っていたということですよ。

(瀬戸田発)

その3 今月号は参考になりました。「結果はどうするのかぁ」と思っておりましたら、さっそくの紙面登場でアップレ。エライ・エライ!

みんないろいろ思ってるんですね。平山議員に反感を持ちつつも弓削通信を読んでる読者もエライ。それを素直に紙面に出す勇氣も感服。1%の返答もスゴイ。氷山の一角ではありましようが、いろんな事が読めておもしろいですね。みんなそれぞれに、何かしら考えがあるのに、それを表現できなかつたり、議会や選挙に反映されないジレンマって何でしょう。いろいろ考えさせられるし、いい勉強になりました。ありがとうございます。

アンケートの結果を当会がヨムと、「女性議員がいなくても問題ないという考えが問題だわ」ってな事聞こえてきそうですが、女性がおらんでもエエと思ってるんだったら、それはそれでイイじゃないと思います。「必要」と自ら思う事が大切で、必要と思わせる事まですることないと思います。良民が良民を選んて、最良なる議会が運営されていれば、男だけだろうが、女だけでやってろうが、子供が参加しようが老人だけだろうが、いいじゃない!って感じ。男だけの議会でも、女の声を届けるスベなり方策は充分にあるもの。ただ...思ってる程に、良民でもなく、最良の議会でもなく、スベを知らなかつたり...なんでしょうね。

言い尽くせぬ思いで、殴り書き(殴り打ち)いたしました。もう一言。議会見聞記をもっと平山流に斬って下さい。弓削では議会録(議会報)をどのような形で出されてたり、読まれてたりするのか知りませんが、これは(松山を基本に考えてますが)超おもしろくない。関心のある人や質問しか見もしないし、それどころか、これ自体を見てる人など皆無。議会事務局なり市町村がオカタチで残してるものにすぎません。

これを弓削通信では、誰もが絶対に関心もって見るコーナーにしてほしいです。弓削通信で「議会録」そのまま載せても意味がないから、あくまで「見聞録」。もっとも平山さんの解説なり、本音なりで面白おかしく切り刻んで(失礼)、弓削通信ならではの見聞録にしてほしいのです。どないなものでしょう?。

弓削通信に、会の会報なりミニコミ紙の在り方を勉強させてもらっているのがあります。一読者として、一研究者として楽しみでエス。玄関のボケの花が綺麗に咲きほこってます。チューリップも芽を出しました。春々春々春。やな花粉の季節突入。目に涙鼻ぼととぎすはずかしいそれじゃあまた。(松山発)

## 議会見聞記

平成8年12月定例議会 つづき

私が「弓削町行政手続条例」案に賛成しなかった理由

平成八年十二月定例会に上程された議案第六十七号「弓削町行政手続条例」は若干の審議の後可決された。例によって議案は本会議前に案の委員会送付などは省かれていたため議決が否決かの二者択一しかない。

同僚議員諸賢がこの条例に關し十分理解し、理事者側がよく咀嚼(そぐ)しての案文作成なら文句ないところだがそうは思われぬ。

その理由として

①弓削町の条例案は平成五年制定された法八十八「行政手続法」のデッドコピー(そのこと自体を駄目と言うのではないが)であり、少なくともなぜ弓削町で行政手続条例が必要なのかの内輪の議論の跡が条文に反映されていない。

また答弁にもそのことが現れている。そういうことであれば「国の法律を援用する」との、条文一つで事足りる。

②今治・町づくりネットワークが平成六年、市議会に直接請求した(否決する)条例案などは実に参考と検討に値する時代を先取りした、というより現状の不備を乗り越えられる画期的なものだ。

被害が出たり不利益が出ないとな法的な救済が走り出さない我国の法制度にこの辺で区切りをつけようという本當の意味での「住民の知る権利」を条例文にしたものだ。

自治体はヤル気さえあればそのようなものを作れるのに努力を惜しんでいる。(惜しまれている?)

③責任の一端は議会にある。(文責・町議 平山和昭)



**尾道**

第4回 ONOMICHI イースターフェスティバル

**アグネス・チャン** を招いて  
チャリティ講演会

「みんな地球に生きる人」

1997年**4月5日(土)**  
PM1:00 開演 PM1:30~3:30 閉演

会場 **尾道国際ホテル2F**  
尾道駅前より徒歩(徒歩5分)  
0848-25-5931



(AGNES CHAN)  
●歌手・教育学博士・エッセイスト  
※当日手話通話あります。

●大人前売券1,500円(当日券2,000円)  
●ファミリー券3,000円●中・高生500円  
●小学生以下無料(ただし大人同伴)  
※収益金は日本ユニセフ協会へ寄付されます

主催 **尾道キリスト教連合**  
お問い合わせ先 尾道カトリック教会  
0848-22-3096

尾道市内・向陽町各キリスト教会・益原栄啓・啓文社・黒山YMCA・尾道国際ホテル  
後援 日本ユニセフ協会・尾道市教育委員会・向陽町教育委員会・尾道市社会福祉協議会  
NIKK 黒山支局 尾道市小・中学校PTA連合会・黒山YMCA・中国新聞社・尾道ケーブルテレビ

**瀬戸田**

**平山郁夫美術館 開館**

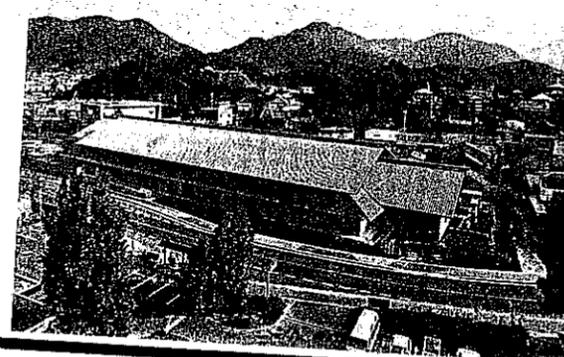
4月5日に記念式典が行われ開館します。  
開館記念の特別展は「平山郁夫」展—仏教・シルクロード・大和路  
4月6日(日)~5月5日(祝)

開館にあたって

「私の持つ原風景は常に故郷の山であり海であり、また島のたたずまいである。私は故郷から多くの影響を受けました。」と、平山郁夫画伯は語られます。

その故郷、生い息(広島県豊田郡瀬戸町)に私達の多年にわたる念願でありました平山郁夫美術館が、いよいよ4月6日から開館の運びとなりました。

◆一般1200円/大高生800円/小学生400円  
〒722-24広島県豊田郡瀬戸町大字沢200-2  
Tel.08452(7)3800/Fax.08452(7)3801



**弓削**

ちびっ子集まれ!

弓削・ボランティアセンター

**子どもと本の講座 ゆげ**

楽しいおはなし会 3月22(土)  
弓削中央公民館 13:00~

内容 ブックトーク  
エプロンシアター  
大型えほん 紙芝居

広島県子どもの読書連絡会会長の吉川五百枝(きっかわいほえ)先生と会員の方をお迎えして、子どもとお母さんといっしょにおはなしを楽しみましょう。ゆげ朗読グループ「ぼけっと」も参加します。

**岩城** ジュニア愛ラン ドスクールで小学6年生がミニ

**伯方** 伯方町漁協は遊漁シーズン到来にむけ釣りはル

**魚島** 高井神小中学校 存続と過疎対策の拠点としての

**大三島** 若者定住奨励措置初のUターン 一家族が一月認

議事を体験。村長、議長、教育長、議事事務局長が出席し生徒議員の質問に答弁。年4回の休漁日を設定した。が、希望者は産業建設課へ。親の居る故郷でと広島から

**生名**

《スポーツ合宿村》

**いきなスポレク公園 オースン**

4月6日(日) 体育館・野球場 AM9:00~  
4月27日(日) 温水プール AM10:00~

★一般 25m6コース 水深0.9~1.1m  
★幼児 5m×3m 水深0.5m

使用料【蛙石(があるいし)体育館・野球場】

区分	1回利用券	区分	1時間
小中学生	100円/回	アリーナ	800円
高校生	200円/回	卓球場	300円/台
大人(18歳以上)	300円/回	屋内練習場	800円
主客券、観客券	50円/回	会議室	500円
定期券	4500円/月	主競技場	1000円
シャワー	100円/回	ピッチングマシン	200円/台

4/12(土)・13(日)・19(土)・20(日)の4日間、野球場・アリーナ無料。利用希望者は3/20までに生名村ふるさと課へ。宿泊施設「蛙石荘」があります。休園日、各施設の利用時間、使用料などは下記へ。

《お問合せ》生名村役場ふるさと課(0897-76-3000)  
いきなスポレク公園蛙石体育館事務所(0897-74-0906)

他施設、割引き、いろいろあります。

でかけてみませんか!

**春ですおねえ**

**双眼鏡**

★友人の主幸する童話研究会に参加する羽目になった。勿論自ら選んだ道、自分の感受性を幾つまで守っていけるか? ★毎回新しい感受性に出会う★人の作品のいいところを見つめることは良くないところを指摘するよりはるかにやさしいことを初めて知った★原因は「丸ごと受け入れてかかせる」せいではないか?だがこのことがお互いにとって好都合かどうかはまだ分からない★ついに春が来た。(平山)

「あいまての のちの心にくらぶれば 昔はものを思わざりけり」

井上陽水の歌に「感謝知らずの女」というのがある。

ダイヤモンドの指輪いつか誕生日にあげた。そして貴女はいった。もっと大きいのが欲しいわ

これは何も女に限った事じゃない。やっとの思いで手に入れたものでも時が経つとあきて、別のものが欲しくなってしまう。決して今のものよりグレードアップするとは限らないのに...

結婚はどうだ?

独身時代は盛大にまき餌をし、手ごたえを感じると、仕掛けを替え、餌を替え一本釣り。欲しいものが手に入り、一安心したのも束の間でまたむずむずしてしまう。ついつい家の生けすのお魚に餌をあげるのを忘れてしまう。

結婚すると、恋愛時代には見えなかった(いや正確には目をつぶっていた)アイツのいやな所がやけに目に、鼻につきだす。そして、自分のものになったと思う独占欲。必然的な格闘いさかい。「ああ、むかしはこんなじゃなかったのに...」

作者の敦忠さんは恋人にこんな思いをされ悩んでいたのか、それとも「早まった!」と後悔されて詠んだ歌なのか今は想像するだけだけど...

「死ぬまでにただ一人の人を思いつづけるのも、それはそれでいいけど、逆に、たった一人の人のいいところしか見えないのも淋しい話でエー」ある日、夫が妻にさりげなく言う。

エッ?浮気のすすめ?

「うちの亭主、すこしは焼きもちなどというものを焼いてくればいいのに」と思っていた妻がそれをひとに話す。小耳にはさんだ知り合いのオヤジ、どういう心算か「ありやーダンナに女が居るしるし」とささやく。



チン説百人一首・2  
シリ火の巻  
青木喜代子



# 弓削通信

発行者・平山和昭  
愛媛県越智郡弓削町  
土生318-2 FAX &  
電話：0897-77-3072

ボランティア  
ふれあいえほん  
3『おじいさんは  
島のおいしやさん』

発行/学習研究社  
著者/編集部編  
定価/1,648円  
(本体1,600円)

## 菅井健二先生が絵本に登場!

もと魚島診療所の  
おいしやさん



スクーターのつた女の人が、  
すれちがいをから 大声でさけ  
んだ。  
「先生、また、キャベツもつて  
る?」  
「ああ、まだある。けさ、みそ  
しるこ入れたら、おいしかっ  
たよ。」  
「なくなったら、またあげるか  
らねえ。」  
トコトコと音をたてて、  
スクーターはいってしまった。  
先生は、「ひと声ひとささら運  
動」ということを考えている。

「このごろ、どうしてる?」  
「元気?」  
近所の人どうして、ちょっとひ  
と声かけあったり、おかずをおさ  
らにのせて、おとなりへもおすそ  
わけしたり。  
そんなおつきあいを、だいたいし  
たいと考えている。ひとりぐら  
しのお年よりにとっては、とくに  
たいせつなことだ。  
「ほくも、ひとりぐらしのおいし  
さんですかね。」  
菅井先生は、おねを呼んで、  
ういった。

## 人生雑感

### 《今の日本に欲しいもの》

菅井健二先生は、三年前まで瀬戸内海の魚島に、それから、この絵本の五島列島のかば島に勤務。そして現在は宮崎県延岡市の診療所のお医者さんです。七十一才。

「病気になるってよばれていくんじやくて、病気になるって見つけにくいんですけど。まあ、いしやの出前みたいなものですよ。わっはっは...」

菅井先生は体を見るだけでなく、心や、くらしや、島ぜんたいをみてくれる、大きな大きなおいしやさんだ。(本文より)

長崎県の福江市にある小さな島、花島に、ひとりのおいしやさん、菅井先生がすんでいます。

先生は、かん者さんをみるほかに、ボランティアで、お年よりの家をたずねて、体のくあいを聞いてあげたり、「ひと声、ひとささら運動」といって、声をかけあったり、おかずをひとささら、とどけてあげましよう、よびかけています。

自分が特別に強くて立派な人でもないのに、自分より弱いか劣った人をバカにしたり困らせたりする。知識の無い動物が時々やる手口である。誰でも初めから強かったり賢かったりするものではない。今は強く立派だと言われても、病氣や失敗でいつ自分が並み以下に陥るか誰にもわからない。

其の時、馬鹿もの、役立たず、などと、自分が今他人に仕掛けている様なことをされたらどんな気がするだろう。

今の日本には、人間として心の成長が遅れて、動物心のままの、知識や技術は進んでいる大きな強い子どもが大勢いる。

力が強く色々なことが出来るのは大切だけど、機械でも出来る色々なことが出来てもそれは人間としては自慢できる程のことではなからう。

人間にしか出来ないもの、それは心の結びつき。

困った人、弱った人、余裕のある人、元気な人など、色々な人が助け合って社会を作り出していることである。

何が出来てもその人間だけが持つ特性が判らない人は、結局、一人前とは言えない。

議員はなにをするものぞ?  
平成九年、弓削町議会第一回定例会の会期は、三月十一日から三十一日までとし、  
1日目は一般質問、条例制定案一件、条例改正案十一件、平成八年度補正予算案五件の審議、および平成九年度当初予算案の説明でした。2日目は十三日、平成九年度予算案の審議。3日目十七日は追加議案(町道佐島循環線道路改良工事の請負契約の締結について)の審議。4日目は同請負契約の一部変更についての審議一件。  
内容については九年度当初予算以外は広報ゆげ四月号に当初予算については五月号で詳しく説明される予定です。

## 議会見聞記

平成9年 3月定例会①  
14 (文責 平山和昭)

本定例会で議員平山は『弓削町保健センター設置及び管理条例案』と、『平成九年度弓削町一般会計予算案』に賛成しました。  
『保健センター管理条例』に関しては6条(使用許可の制限)および7条(使用料)には問題があると考えました。どう問題かは皆さんにも考えて欲しい。  
『当初予算案』に関しては、豊島コミニティセンター事業予算案と関連して、コミニティセンターへの一般会計からの繰り出しには賛成できないので一般会計予算にも賛成できないという理屈です。多額決ですので議案は通る。よく予算の無駄使いなどと言いますが、何十億円の配分

を一週間足らずでチェックせよというのが町村議会の現状です。又、本来なら議員にもスタッフがいなければ理事者に対抗できないのに議会体質が与党だったらどうなるか? 議員は四六時中住民のために働いて当然との意識が有権者にあります。その為の報酬だとも。果たしてそうか?  
選挙、会議、議員、そして住民、これら全てのあり方を考え直さねば税金の無駄づかいなど阻止できる筈がない。今回の議案反対行動は現実問題として議案修正など困難な状況ゆえ、反対意見を表明しておき、将来的に事業の運営に厳しく注文をつける余地を残して置こうとの、いわば姑息な手段でもありました。

浜都 島田英好(八六才)



S君が夏休みの作品に、空き缶のあめ機をつくってき  
た。S君は同級生より私に自  
慢しながら回してみせてくれ  
た。

空き缶のあめ機はアルミ  
のジュース缶に細いアルミパ  
イプの芯を通し、その芯の先  
とモーターの軸をくっつけ、  
電池とつないで回転させる。  
アルミ缶の底周辺に小さな穴  
をあけておく。アルミ缶の中  
にザラメ砂糖を入れ、缶をあ  
たためてから回転させると綿  
飴が穴から飛び出す仕組みに  
なっている。

「先生、これで綿飴を作っ  
てみませんか」

その時は、半々の気持ちで  
その提案を聞いていた。ここ  
ろが回転する空き缶と綿飴に  
興味を持ったT君たちが後押  
しするではないか。いつもT  
はS君をばかにするところが  
あったが……

もし綿飴づくりに成功すれ  
ば、S君の株は上がるが、失  
敗すれば「やっぱりS君はな  
」と文句を言われ、そっぽを  
向かれる。

S君は友達があまりいなく  
て何か不満が出てくるとすぐ  
「白石の小学校がよかった」  
というのがくちぐせになっ  
ていた。

ここは一つかけてみるかと  
家庭科室に行ったのは、S君  
に三々四回せっつかれてから  
のこと。私自身に空き缶での  
綿飴づくりの経験はない。

S君の言う通りコンロで温  
めて電池につないだ。わたあ  
め機が勢いよく回転する。つ  
いてきたKさんも穴から出て  
くる綿飴にびっくりしたよう  
す。割箸に少ししか綿飴が取  
れなかったが、いいにおいに  
うっとりしながら「せいこう  
せいこう」と喜ぶ。

Kさんはアトピーが原因で  
いじめられていた時、正義派

# わたあめ屋・くり屋・まめ屋

1995年9月  
『あの子たちの場合』

落ち穂拾いNo.3  
本田 義幾



のS君に助けってもらった。  
この朗報はすぐT君たちに  
伝わり、遊び時間になると家  
庭科室で綿飴作りを始めた。  
そのうち自分たちでもわたあ  
め機を作ってみることになっ  
たようだ。S君が講師だ。  
アルミ缶や針金、ペンチや  
釘が用意された。アルミの芯  
やモーターは別の子どもが持  
ってきた。芯を固定するのが  
難しく、芯とモーターの軸を  
接着剤で固定するのも簡単に  
はない。S君に何回か確かめ  
ながら、T君の器用さも手伝  
って、五台できあがった。  
「先生、おれたち綿飴屋さん  
するから」といったのはT。  
リーダーはTになっていた。  
綿飴は割箸にわずか付着す

るだけ。しかしTはそれでも  
いいと言う。お店も作るから  
と、ダンボール箱を集められ  
始めた。どこから調達するの  
か見事なくらいとどんどん集ま  
り、店屋作りも始まった。  
それに刺激されたのか、女  
子の中に「私たちもくり屋さ  
んをしたい」と言い出す子  
がいて、栗が山のように集まり  
始めた。枝豆を超越す家もあ  
った。女子は女子でお店を作  
り始める。  
それでは全校に来てもらお  
うということになり、ポスター  
作りが始まった。ポスター  
は目につきやすいところにあ  
んと貼られた。教師の指示  
は一つもない。自分たちでチ  
ームワークを発揮してやって

いる。  
お店を開く前日、万綿飴  
で失敗しても栗や豆があるか  
ら大丈夫かなと思いつつも気  
掛かりはわたあめ。低学年の  
子どもはちょっぴりの綿飴で  
も喜ぶだろうが、本物に近い  
綿飴にしたい。  
空き缶のあめ機を作った  
ことがある妻に聞いたら、ミ  
カン箱か、なべの中で回すと  
綿飴がとれるとのこと。  
開店当日、わたあめ作りは  
ダンボールのなかとした。試  
運転したS君達もたくさん綿  
飴がとれるので大喜び。  
口コミで本物のような綿飴  
が宣伝され、おすなおすなの  
人だかり。  
早速缶が回り始めた。しか  
し子供たちが作ったのはまも  
なく故障。心棒がいまいちだ  
ったのだろう。私のが快調に  
回る。  
順番待ちの列を見て、機転  
のきくTはみずあめづくりを  
始める。ザラメを解かして割  
箸にくっつけたものを渡し始  
めた。  
係分拒もはっきりして  
並べる係、何人来たか数える  
係、割箸を回収する係なども  
集めたのか、のべ人数二五〇  
人をまかなえる数であった。  
Tが主導権をとったのでS  
はうかめ顔をするのもあっ  
たが、家の人からは大変はり  
きっているという連絡をい  
た。  
その後S君からは、一年生  
途中までいた「白石の学校」  
という台詞はあまり出てこな  
い。T君もS君を疎外する行  
為が心もち減った。  
翌年、PTA母子ふれあ  
いの広場にこの綿飴機が登場、  
翌日クラブ活動でやってみせ  
たが、わたあめにばかり関心  
がいき、作ってみたいとい  
う子はいない。

5月16日(金) 18:30~

ほんきのお兄さんお姉さんだよ  
むすび  
うまごころ

因島おやこ劇場  
08452-2-4166

★だれでもいつでも入会できます。  
幼児から大人まで、お芝居が楽しめます。  
音楽などの鑑賞例も参加して、親子  
など会活動にも参加しませんか?  
★入会金/200円・会費/月1000円(4才以上)

四月二十日(日)  
弓削島四国  
五月五日(月) こどもの日  
弓削お薬師さん

- 大三島 冬薔薇(そらび) 手術を迷ふ八十 略の目/病窓を
- 伯方 『伯方虎杖会』 過ぎし日の妻 逝く時も梅咲日
- 岩城 『むつみ歌会』 名ばかりの春 にはあらし如月
- 瀬戸田 『さいかち會』 憧れは観音の 宝珠葱の花/合
- 『瀬戸田俳句教室』 点のいかぬ議論や葱坊主 春泥や朝から廻る洗濯機

チン説百人一首・3  
ひとりの寝の巻上  
青木喜代子

「ねえー、週に何回?」  
「急になりに? ああ、あ  
ちの事オ? 週いち位かなあ」  
「あら、うちは月いちよ」  
四十を過ぎると平気でこん  
な会話がでる。二十年前な  
ら耳まで赤くして「いやだ、  
もオ」なんておすましして  
たの……  
「僕なんか、仕事忙しいし  
夜は接待で御前さま。当分お  
あずけ」と、営業マン。  
「オレも、一緒」と、自営  
の彼も負けずに言う。  
平安の貴族社会は、結婚制  
度がなく、一夫多妻の通い婚  
だったとか。いかに恋愛上手  
かも教養のうちで、きつとま  
めだったと思う。決して、平  
成の君の様に、紙きれ一枚で  
つながっている安下感もなく  
決してズボラではなかったん  
だろうね。  
今夜あたり来て下さると思  
って待っていたのに、とうと  
ういらっしやらなかつた。  
ひとり待って夜明けまでの  
長さ、あなたご存じ?  
こんな歌を詠む女性もすこ  
いけど、詠ませる男も立派。  
イヨッ! ドンファン!  
何人もいる女性の中から、  
私をと、自分をみがいただろ  
うし、男は何時行っても、そ  
っと木戸を開けてほしいだろ  
う。貴族のサロンがあったと  
したら、おたがい憧れの君の  
情報入手に気を配ったろうし  
新しい恋人の噂でも聞けば邸  
にすっとなで帰り、作戦を練  
ったに違いない。  
いつもドキドキの新鮮な想  
いで、スリリングでドラマチ  
ックな恋愛絵巻だったろう。  
「パーカー! 男は仕事。仕事  
が出来る男には、だまってい  
ても女はついてくるの!」と  
営業マンが自信ありげに言っ  
た。  
こいつ、ドンファンになり  
たいくせに。

# 弓削通信

発行者・平山和昭  
愛媛県越智郡弓削町  
土生318-2 FAX &  
電話：0897-77-3072

## ふるさとを誇るか

平成3年刊行された「弓削町のふるさと叢書第4集『伊予の国弓削島の道鏡物語』は、故増岡武男氏の筆になる弓削島と道鏡にまつわる話が収められている。ふるさと叢書は「ふるさとをきれいにする、よく知る、よく伝える」を合言葉に、二十一世紀に向けて明るい未来を創造するふるさと活性化に役立てる目的で適宜刊行されているものだ。良くてきた小冊子である。

## 弓削と言わば...

この第4集の中では江戸時代弓削宮の神宮であった大江徳貫が記したと言われる「弓削神宮略記」が興味深い。各家庭に1冊ずつ配布されているはず。関心と暇のある方は埃を叩いて再読されたら新しい発見もあるかと思う。

### 弓削道鏡に

増岡氏は「物語」のなかで次のように述べておられる。

天皇は過去現在未来ひとつ血統であるというばかげた歴史の観かた。『前書』の高揚に對しては、表向きは弓削宮祭神の中から道鏡を除いたけれども、名を隠して密かに末社に祀りこめ、また明治初年の神仏分離に伴う廃仏棄釈の嵐にも耐えて、神社の秘宝、寺院の位牌や塚など、道鏡を象徴する多くの品々を残し得たのは島の先人たちが道鏡を深く敬愛していた賜物である。これを道鏡史の定説と比較すれば矛盾するところが多い。しかしながら、私たちは、先人の残した伝承を素直に受け止め「道鏡伝説の島」の名を後世に伝え続けることである。

道鏡の命日は愛媛・弓削町自性寺(道鏡開基)にある位牌によると宝龜3年(西暦772年)8月18日。栃木・小山市持宝寺(道鏡開基)の位牌では同8月16日。栃木・南河内町龍興寺(道鏡墓所)では4月7日が命日とされている。



大阿武船(おおあたけぶね)五月六日、内海造船田熊工場で進水。およその全長二五m、幅七・五m、総トン数約一〇〇トン。因島は村上水軍の世界……。

先月号ではややヤケ気味、自嘲気味に書きすぎた点を反省しつつ三月定例会を振り返ってみます。

- ①三月定例会での平山の一般質問は①上島諸島架橋促進期成同盟の運動と関連町村の合併について ②町財政に占める町債の割合と今後の施政方針について ③弓削町管住宅条例と料金の徴収について ④ゴミ焼却灰処分と環境汚染度の調査について ⑤弓削町内外の篤志家による寄付金のふるさと基金への組み込みとその運用についてでした。

①については、生名村平成八年九月定例会において、期成同盟会設立総会時および知事への陳情時に弓削町長が「合併を目標として」とかの言で架橋の早期実現を望む発言をされたとの村長答弁が『いきな議会報十一月号』に載っていたので事実関係を質したものの、木下町長答弁は「そういう

### 平成9年3月定例議会②

## 見聞記

### 一般質問から

道鏡生誕の地と言われる大阪府八尾市や終焉の地と言われる栃木市の人達による「道鏡を知る会」「道鏡を守る会」のエネルギーが、その再検討、再考案で、そのかみ陰惨な権力闘争の果て故意に作り出されたとか考えられない道鏡イコール淫蕩僧という道鏡像が改められ、清廉な医聖僧であったとの道鏡の名誉回復が進行している。

弓削と言わば道鏡、道鏡と言わば大チンポなのか? 伊予の国弓削島では、道鏡クッキーなるチンポ型のクッキーを土産に売っている。

発言は一切していない。議員としてはこのことは大事な問題なので「おまけ」として町長の見解を聞いてみるかなど期待していたのですが、甘かった。言った言わないの答弁姿勢だったので、こりゃ質問のしかたが下手だったとただちに反省し、少し早い予告ですが次回の質問に練り込む計画です。

は口をはさんでもいいのではなにか? 権力の行使とはそういうことではなからうか? 事情に疎く意思疎通の困難な外国人だからこそ不明朗な噂に対して企業内のこととして無策であってはならない。

小さな自治体だからこそできる末端だからこそ成果が期待できるのです。そしてその成果がいつぞやの町長申すところの「時代の先端」として評価されるのです。

期成同盟会則案には第2条(目的)として、町村合併を視野においた上島諸島の一体化を推進し、とあり、また生名村定例会での質疑の中で平成八年四月二十日の発起人会で弓削町長のほうからアクション的に「合併」の言葉を入れたほうがパンチがあるんじゃないかとの意見が出されたとの村長の答弁もある。

④については、いよいよ本町もゴミ問題により果敢に取り組み姿勢を固めた。コトは行政が旗を振るだけでは解決しない。私たち全員が豊かさの考え方を再検討しましょう。良いと思われれることは何でも試みてみよう。過ちに気が付けばただちに改めよう。行政と言わず、住民と言わずそのような柔軟さこそ大切です。

⑤については、たとえ僅かの寄付金でもみんなの心が一つになれば夢は実現する。情報をいつもガラス張りにしておきみんなが目的を達しようという心。行政も同じ考えらしい。ただひとつ考えてみたいのは、企業などによる一般人には及びもつかぬ額の寄付の取り扱いについて。釈然としない理由は何か?

### 地方の自立に多くの声を

大切なことは問題提起されたとき、前向きにそれに関する率直な意見を述べること。たとえそこから余分な議論が派生したところで、その議論を乗り越えてこそ、より正しい問題の解決法が見つかるのではないか? その意味で今回の町長の姿勢は全く評価できません。

③については、町管住宅家賃は一軒いくらと決まっています。同居人数には関係ない。それなのに同居人それぞれが一軒あたりの家賃を給料から天引きされていたという事態がありこれは町が個々に入居者と直接接合して契約を交わしてあげば回避できたことではないかと考え、町の対応を質したものの、町管住宅が舞台なら、たとえ民間企業内でのこととて労働者保護の観点からも行政

さきほど因島市議選があり頼まれて立会演説会での応援弁士をやりました。「発言する人を当選させよう」と呼びかけました。当選しました。しかし現職の大ベテラン二名と年配の新人一名が落選し、隣島も有権者の意識は変わりつつあると見えました。公務員の無謬性というのがあります。お役人は(そのトップはもちろん)間違いを犯してはならぬという観念で、いきすぎると強迫観念になります。

間違いを犯せば非難、批判が集中し、辛から間違いを認めまいとする、間違いを認めれば今更突っ込んだ努力と資金も無駄になる、そういうふうになるわけですが、中海の干拓とか長良川の河口堰、あるいは諫早湾の干拓

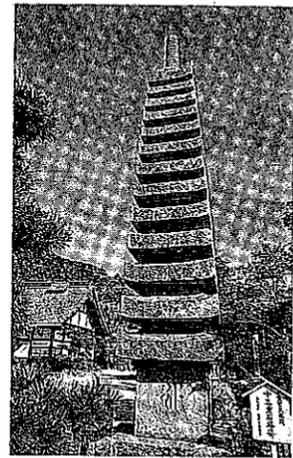
事業、まちかくは瀬戸内海各地の埋め立て事業など、計画当時から比べるとその必要性やらなんやら大きく状況が変わっていてもゴリ押しに事業が押し進められる。ゆえに土木中心主義だとか、業者のいいなりだとか、あることないことでもまた議論がおきます。その根源はお役人の無謬性神話と「無駄になる」という恐怖感です。

いったい人間のすることに誤りはないものなのか? 「無駄」とはナニをもって判断すべきなのか? 地方が本当に力を持ち自立するためには、誤りに気づき路線の変更やぶさかでない行政なら、市民はしっかり支持する旨を市民側から表明する勇氣も必要ではなからうか? そのためにも行政は持っている情報を率直に公開する勇氣もまた必要なのです。(町議会議員・平山記)

### 生口島瀬戸田 光明坊を訪ねて

三月の終わり、因島図書館での読書会の次の日、瀬戸田の光明坊に行った。ちょうど涅槃会(ねはんえ)の日で、本尊の阿弥陀如来のご開帳があるときだ。因島で過ごした一年半、私は自転車でも何度かこの島にも来た。樹齢六百年というビャクシンの木があった。

この日はお祭りらしく参道の両側にはびっしり店屋が並び、タコ焼きや、飴の匂いがした。はやばやと孫を連れられたおじいさんの姿もあった。



▲光明坊 十三重石塔は国の重要文化財

## 瀬戸内ロマネスク

藤森きぬえ

「玉の緒よ絶えなば絶えねながらへば忍ぶる事の弱りもぞする」の作者というわけだ。千二百七年二月、法然土佐に配流。松虫、鈴虫、来院。後白河皇女光明坊ご参詣。法然上人、生口島来島。皇女の剃髪を許諾され。如念公と称す。

法然 光明坊に杖を挿す  
(この杖が根づいてあのビャクシンだという)

この島が後白河法皇と縁の

「忍ぶ恋に生きた式子と法然との関わり…それはいかにも痛切にきびしく悲しくも哀れぶかい。いかに法然を慕い慕おうとも、その慕情は彼が受け入れるところのものではなく…式子はその苦悶をひたすら歌に詠んだ」

わたしは定家さまこそ式子の恋人と信じて居たのに、研究が進んだ今、複数の国文学者は藤原定家日記「明月記」からもそれを否定する。

藤森きぬえ氏 三重県出身 児童文学者で小泉八雲研究者。作品に『ヘルンとセツの玉手箱』『秋のおひなさま』など。因島図書館での読書会講師 神戸市在住。

その日は思いがけない出会いをした。いつもはびたりと閉ざされた御堂が開けられ法然上人尊像、皇女如念尼公像、松虫、鈴虫、と説明された四つのリアルな木彫の大座像を拝めたことである。

「あ、この像の作りは嵯峨野の祇王寺でみたと同じよう」と思った。寺の年表によると四人の方は八百年ほど前この島へ来られたらしい。わたしの探求心に灯がともった。皇女如念とは後白河法皇の皇女であると記されていて、わたしにはとても意外に思われた。

如念が式子内親王とするとあの小倉百人一首の

深い島であり、忍ぶ恋の作者がここで暮らされたという話は、海賊との出会いにもましてうれいというか懐かしいというか、驚きであった。だれにでも(?)片思いに泣いた日はこの歌を口ずさんだ思い出があるでしょう。

石丸晶子著・朝日新聞社刊『式子内親王伝』という本がある。サブタイトルは「面影人は法然」そこには次のように記されている。

浄土への希望に一切をかけた法然さん。初めからかなわぬ恋だった。あの源平の戦いの仕掛け人・以仁王は内親王の兄にあたる。思えば戦乱の世であった。

但し、この本の中には式子が生口島に来たという記録はない。(1974)

### 【おたよりから】 ご老人は図書館です

弓削通信61号、浜都の島田さん、お元気そうで何よりです。特に頭の中がきちんと整理されていて、ゆとりがあって、すばらしいですね。どこかの国のことわざに「老人一人がいなくなると図書館がひとつなくなったのと同じ」と言われているように、ちょっとした図書館なみの経験と知恵と知識が、島田さんの身体の中にはいっているのでしょう。

最近読んだ本の中で、印象に残るものをひとつ

妹尾河童 著「少年H(上)・(下)」 講談社 刊

自分自身の子供時代をふり返って、こんなにさまざまな事を真剣に考えたり、とり組んだりしていたか… いやいや…作者の感受性の豊かさ、鋭さに脱帽です。そして少年Hの両親の姿にも感心させられました。

自分は親として、こんなにしっかりと正面を見て生きてきたかと反省しきりです。第2次大戦中のことについて知らなかったこともたくさん出てきます。家に置いておいて、また読み返したい本の一つです。



ではまた 4月24日 Y・Y

コンサート

5/29(木) 日本民謡に新たな生命を与える

開場18:00 開演18:30  
因島市民会館大ホール  
入場料・3000円(当日3500円)  
問合せ・夢・鼓・響委員会  
(因島商工会議所内)  
TEL:08452-2-2211

伊藤多喜雄/困難とされていた日本民謡とロックバンドとの融合をとげた第一人者。1950年、北海道生まれ。

伊藤多喜雄 & TAKIO BAND  
TAKIO SPIRIT '97

今治 市の下水道使用料は標準家庭25円(2000円)受

尾道 市立美術館では 萩須高徳展が開催されている。

大三島 大三島町にミニシルバー人材センターが誕生す

瀬戸田 瀬戸田町のホームページをインターネット上に

今夜あたり、彼女は仏壇の扉をそっと閉めて、もうひとりの彼女は、新茶を用意しているだろうから。



チン説百人一首・4  
ひとりの寝の巻下  
青木喜代子

「明けぬれば暮るるものとは知りながら、なお恨めしき朝ほらけかな」

営業マンの質問はまだ続く  
「夜のサインは何？」  
「うちはねえ、仏壇のとびらを閉めるの。ご先祖様にお見せしては失礼でしょ」

「うちは、おいしいお茶を入れるよ」 営業マンの顔が心細そうに「うちはそんならない」

当たり前でしょう。夜中に帰って、寝たふりして、男は仕事！なんて言うズボラ亭主に誰がサインなんか送るもんか！

夜が明けると、また暮れるそしたら君に逢える  
だけど夜が明けると、君と離れ離れ、朝が恨めしい。  
一夜を共にした女性に送った歌らしい。

月明かりの中の君も素敵だけど、朝やけの中で見る寝顔もかわいいわ…なんて耳許でささやいたかも知れんな。

平成の世で日暮れに男が来て明け方恨めしそうに帰るなんて、愛人関係か不倫かと、大騒ぎだけど、あの頃は、当り前。どんな顔で木戸を開けて、どんな姿で帰って行ったのか、高貴なお方だから、お付きの人もいただろうに、その人はその間どうしていたのだろうか。又、想像してしまおう。

フランスの男性は(突然だけど)毎朝「今朝も素敵だよダーリン」と、チュツとして出かけるとか。はではなくてもにご注意。

ケッ！そんな真似できるか男の沽券にかかわるって声が聞こえてきそう。

だけど、新しい服を着ても上目づかいにチラッと見るだけ、ヘアスタイル変えても反応無し。日本男児もどうかと思うよ。だけど、イイ男もいるんだな。

今夜あたり、彼女は仏壇の扉をそっと閉めて、もうひとりの彼女は、新茶を用意しているだろうから。

# 弓削通信

発行者・平山和昭  
愛媛県越智郡弓削町  
土生318-2 FAX &  
電話：0897-77-3072

「日本で一番進んでいる老人福祉施設は、デパートです。都市部ではいまデパートが老人福祉、なかならずくデイサービス施設の施設となっています。知っていますか？」

六月七日から八日にかけて中国山地にある過疎の町、総領町で第十五回目の『過疎を逆手にとる会』が開かれた。

「公務員だからまちづくりをやるべきだ」「商工会員だからまちづくりをやるべきだ」等々「べき論」で動員された人達は「やったことにおこらう」「他所並みでいいじゃないか」等「アリパイ型のまちづくり」でお茶を濁そうとします。

それに対し「遊び半分のまちづくり」は「私が面白い」「私のためになる」「私の持味が発揮できる」等、「ミニイズムのまちづくり」で「偉い人」達からは歓迎されませんが、独創性が弾みます。主体性が発揮されます。楽しい世界ですから長続きします。人間、遊んでいるときが一番夢中で一所懸命じゃないです。

新会長を担ぎ一段とパワーアップしたカソサカをぜひぜひぶりにお越しください！  
チランシの文句にひかされて(友人の誘いが呼び水で)いままさらとの思いも引き連れて遊び半分覗きに行ってきた。  
北は北海道、青森、南は鹿児島、大分その他岐阜やら奈良京都神戸高知、はたまた大型バスを借り切って乗り付けてきた若い人達のグループ。費に、自前で交通費を使い、何がこの人達をこの辺りな地

## 『過疎を逆手にとる会』の河野康弘さんも参加

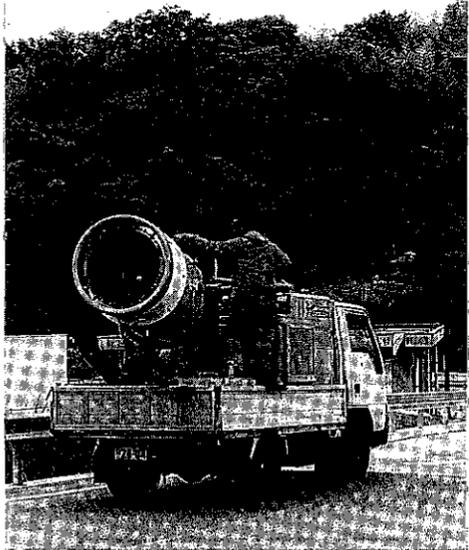
に引き寄せられるのだろうか？それを考えるだけでも面白かった。

冒頭の文言は、二日目の閉会前、熊本大学助教授の徳野貞雄氏の「カゲキなまとも」の中の実は一筋だ。

言われてみればなるほどデパートでヒマ潰しをする老人達にとっては、そこがしのぎよい場所だから集まってくるのだらう。デパートの接客マナーは老人をないがしろにはしないし、まして客ともなれば美女、美男がかしずかばかりだ。生き甲斐を失いつつある老人にとって、デパートという空間は人間らしい扱いを受ける交流の場であり、リハビリの場であり、休息の場でもあり、好奇心をなだめる場でもあり。仮に不慮の事態で倒れても、その時は速やかに医療施設に送り届けてもらえるのだらう。そうそう、安心の場でもあった。これだけの機能を持ち、しかも各人の懐具合を優先したメニューの老人福祉施設がほかにあるかい？というわけである。

「過疎を逆手にとる」考え方は視点をかえることにはかならない。それは現実をありのままにとらえる事から始まるが、だからといって諦めや妥協とはちがう。

行政は最大のサービス産業だと、職員の役人意識の払拭



6月10日・松原海水浴場付近にて

21世紀にも通用するか！  
対ゲリラ用大筒。ターゲットは肉視困難な松食虫ことマツノマダラカミキリ。薬は人畜無害というが、有害が定説。何故於野鳥繁殖期散布毒薬乎

## 入門 まちづくりの遊び半分

に精を出したのは、今は衆議院議員になってしまった前出雲市長の岩国哲人氏だ。これなども典型的カソサカ発想といえよう。  
弓削町は過疎・高齢化の地である。それを脱却しようともがいてもいる。しかしどうも「アリパイ型」の香りがただよっている気がしてならぬ。世の風潮と様々なデータからしても、本町のいわゆる過疎・高齢化には歯止めがかららないことは明白なのにあえて目をつぶり、地場産業の振興とか、若者の定住を目指すとか、呪文にも似たスロガンをかかげ続けている。いやいや、努力を否定しているのではない。そんなことをしていて間に合うのですか？

あなたも私も十年たてば確実に老い、二十年たてばさらに老い、世のヤングの財布の中身にすがらねばならぬ。すでにそういう世になっているのに、今のような政策の行く末で、納得できる老後生活の期待ができますか？と聞きたいだけだ。  
金がなくともなんとか成っ

たのが故郷であり田舎であった。はずなのに、金が無ければもうどうにもならぬ都市的システムを整備するのが正しい選択かどうか。  
人も物も「情け」を喪っているのに、のんきな私たちは太平の夢をむさぼり続けている。  
逆手の視点にたてば・・・田舎が住みよいかから老人は出ていかなければならない。たとい零細でも「自分がしなやか」と働く老人は、死ぬまで働き続けて生き甲斐がある。過疎高齢化の進行している田舎は活性化している・・・と、こんな事になる。  
田舎にいたんじややっつけていけないから若者は出ていく。どちらも現実で、道理だ。  
一方、元気でびんびん生き末はコロリと逝きたいというのは誰しも願っている。なにかうか？もしそれが理想のすがたなら、地域社会のあるべき高齢者福祉システムとは、長寿びんびんコロリが前提になるような支援体制をいかに早く整えるか、というあたりではないか。  
デパートが教えてくれる。

## 人生雑感

昭和二十年、ラングーン脱出邦人の中に嘗てエチオピア支店長をしていた田中さんがいて当時の話をしてくれていたことがある。「当時のエチオピアの人達は子供まで賭け事が大好きな国民だった」と色々教えてくれた。他にも多くの責任者級の邦人がいて、私の狭い人生経験を広げてもらった。  
アフリカで王国として長い歴史を持っていたエチオピアの民心が、生活の安定から心緩んで賭け事とスポーツの賞金にうつつをぬかしている間に戦後世界情勢に対応する力を失った。王朝は共産勢力に敗け共産国になり貧民の国に転落したと言われる。現地を知らない私には情報のみの知識しかないが、なんだか今の日本と比べて将来の日本は大丈夫なのかと不安になることがある。  
政治も経済も文化も国民の心次第で良くもなり悪くもなる。外国は皆自分の国のために一所懸命で、日本のためを思って働いてくれているのではない。これは今までの世界の歴史が物語っている。「自分勝手」と「自由」との見分けのつかない言論さえ横行しているのが今の日本の姿で、

## 《次の日本は何処へ行く》

射幸心理を現状から遠ざけるのは難事でも、今の状態は日本の将来に不安感が生まれる。日本の将来は日本人しか負う者はない。武力を持たなくても日本や日本人と交際しても安心だと他から思われるように国民が内も外もがんばること以外に日本の安定はない。自分本位で他よりも甘い汁を吸うことに心奪われがちな現状を切り替える以外に道が有ろうか。  
島田英好(八六才)

遊びにおいでよ  
のまうまハイラ  
ンド・今治市原  
産の貴重な日本在来馬野間  
馬を保存育成し人と動物の  
ふれあいがテーマの公園。

伯方 伯方町の国際交  
流員ジェフさん  
は健康福祉セン  
ターでデイサービスを利用  
している人達にもレッスン  
の場を拡げ注目と好評を受  
め毎年訪問して九回目。

因島 京都・伯方・因  
島の子ども太鼓  
の交流会があっ  
た。京都市醒泉小学校は修  
学旅行の日程に交流会を組  
み毎年訪問して九回目。

弓削町6月  
定例議会  
23日(月)  
9:00~です。

地球環境の実態は一般に考えられているより遥かに深刻です。このままでは破局は避けられないで  
しょう。その原因と責任は我々自身の生き方にあります。「誰かがするだろう」と考えている限り何も変  
わりません。自分が変わること、周りが変わり、世界が変わり美しい地球を子供たちに残していく  
ことができるのです。

## 地球の叫び 通訳します



たかぎよしゆき  
**高木善之**

大阪大博士課程修了。日本環境会議環  
境科学会所属。著書に「地球村政治」  
「オーケストラ指揮法」など。別冊

## 美しい地球を子供たちに 地球は今、オーケストラ指揮法

第二回地球環境セミナー

中学生・高小生  
参加費無料

- 【協力団体】 順不同
- 因島市環境整備課
  - 因島商工会議所
  - 日立因島生協
  - ㈱アイメックス
  - エコビジネス研究会
  - ㈱グリーンテック
  - ㈱万田発酵
  - 日立造船㈱バイオ事業部
  - 因島自由大学
  - 因島郵便局
  - 因島歯科医師会
  - 因島医師会
  - 因島市薬剤師会
  - 除虫菊の会
  - 因島であいの家
  - 因島を愛べる会
  - 因島Jやこ劇場
  - ワイアネットワーク因島
  - 星の子クラブ
  - 水仙の会
  - 土と健康を考える会
  - 友の会
  - 因島物産協会
  - ワイア尾道
  - 地球と子供の未来を  
守るネットワーク
  - 創生ワールド西日本  
広島地球村

6/29日  
PM1:30~4:30  
開場 PM11:00

会場 因島市民会館 大ホール

講師 高木善之 ネットワーク「地球村」代表

主催 環境市民ネット因島

☎(08452)5-0549・08452)4-2544

参加費 1,000円 ●ペア券/1,800円(前売り券のみ)

◆参加券・整理券は弓削支部まで(77-3072)

6/22

## ねねコンサート



弓削小学校体育館  
13:30~15:00  
(開場 13:00)

岩田英憲 (パンフルート)

阿部智美とパルハーモニック  
(ピアノ、マリリン、バイオリン、チェロ、うた)

賛助出演: 大谷知友己・藤本美香

前売券/大人1000円(当日1200円)/生徒・学生500円(当日600円)

主催: 弓削町生活改善上弓削グループ ●チケット取扱はロクハウス弓削 77-3828

まんぼう通信

福山市谷谷町  
TEL・FAX  
0849-47-6103

20年目

「ばくじいさんのなくしもの」  
★6/15(日) 10:00~ 光寿園  
★7/6(日) 14:00~ 松風園

ニューエイジ「和太鼓」パフォーマンス

Ogre's Beat

オーガースビート パフォーマンスショー

劇団S.W.A.T!  
の太鼓組

7/12(土)  
18:00~20:00  
大浜公民館

因島おやこ劇場  
08452-2-4166

忘れじの行く末までは  
かたければ 今日を限りの  
命ともがな

お前のことは忘れないうと、  
あなたは言った。けど先の事  
はわからない。いっそ今日幸  
せのまま死んでしまいたい。  
待ち合わせに来なかった男  
の言い訳。「ごめんごめん、  
ついうっかり忘れてた。」  
「ごめん、仕事が忙しくて」  
「どちらも心を亡くすと書いて  
「忘」れる、と「忙」しい。  
忙しくて来られないのは私を  
忘れたわけじゃないと、自分  
に言いよかせ、忘れたと言っ  
た男は正直で可愛いかとフツ  
と笑ってみたりする

「ここまで書いたとき電話が  
なった。」

「あそこまで書かなくても」  
と、聞き覚えのある同級生の  
声。「何のこと?」「例のコ  
ラム」「ああ、あれがどうか  
した?」「僕あそこまで言っ  
た?」と、公務員の彼は続け  
た。

私が書いたのは営業マンと  
のやりとりで、あの時彼は知  
らん顔でビールを飲んでいた  
はず。いや、もしかして私た  
ちのやりとりを一部始終聞い  
ていたのかも…。(ウチのヨ  
メさんも同級生と一緒に時は  
こうか)とおもいつつ。

あまりにも自分の状況と似  
ていたのか?。気の毒なこと  
をした。しかしいまさら君の  
ことじゃないとは言えず「ま  
いいじゃない。実名だした訳  
じゃなし。多い事よ」「えっ  
本当に?」電話の向こうでホ  
ッとしている。

それは独身女性が(今月な  
いの…)と悩む毎日を送って  
いたある朝、トイレに行っ  
(ヤッター!)と万歳をせんば  
かりにニヤニヤしているそれ  
に似ている気がした。

「今晚あたり、ごめん、忘れ  
てた訳じゃないんだ。つい忙  
しくて、言ってみようか」  
と彼。もっと、ごましなさん  
やきはできんものかのう…。  
ま、「ごめん、眠いの」と  
やんわり断られないように。



チン説百人一首・5.  
御免ごめんの巻  
青木喜代子

# 弓削通信

発行者・平山和昭  
愛媛県越智郡弓削町  
土生318-2 FAX &  
電話：0897-77-3072



『田んぼはみんなのワンダーランドーみんなおいでよ、たんぼでがんばー』

広島県御調町減農薬研究会主催の「どろんこ田植え」と「イモ植え」が六月十五日、御調川ぞいの川内地区のちいさな田圃であった。

自然の仕組みを活かし、農業に頼らない米づくりに取り組み農家のグループが、毎年近隣の子供たち(と親たち)を誘い、田植えを体験してもらおう。もちろん秋には収穫を楽しむ。

食料の自給という、国としての基本姿勢をかなぐり捨てた政府を戴き、うたかたの繁栄を謳歌している我国にあって、かたくなに米づくりにこだわっている農家もある。しかし、さまざまな種類の生産現場の労働が厭われているのもまた社会現象だ。この風潮は「にんげん」という精神構造体へのびきなならぬ病理現象を引き起こしていることが日々明らかになっている。

「ガンボー」という言葉が懐かしいものになっている。弓削の地にはガンボな子供はもういなくなつたのだろうか？日本人の精神的原風景は田んぼである、と誰かか言っていた。『田圃でがんばー』の一日は、普段よい子に育てられつつある子供たちがガンボに戻る日である。親たちがそんな我が子を見て、何かを取り戻す日である。たとえわずか一日の出来事だとしても、それは確かな記憶を五感を通じて肉体にインプットするこ

## お〜いガンボー

こちら御調町  
田植え

こちら弓削町  
貝ほり



とだろ。減農薬の田圃には豊年エビやらカブトエビ、田ニシにゲンゴロウ、オタマにドンビキドジョウにメダカ、ヒルもいればヤゴもいる。農家の生垣には源氏ボタルすらいいた。太陽と水と空気、それに人間を含めた、ありとあらゆる生き物たちの、取ったり取られたりが営農であることを、田植えの後で優しく教えられる。そう、そこはいつのまにか学校なのだ。山があり、川があり、田圃があるから農業を学ぶ。海があり、渚がある地で漁業を学ぶのは自然な成りゆきだ。

弓削町では(自然と共に)のキャッチフレーズで『ふるさと潮干狩り』が六月二十二日、土生地区の海岸で開かれた。前日の干潮時、現場に貝を撒き、翌日の干潮を待って一斉に潮干狩りをする。おおせい参加した。そう、この人達は貝ほりが大好きなのだ。大好きなのが、実は、貝ほりができる浜はもうほとんど残っていない。貝もない。そのことに誰も文句を言わないし、青少年はアサリの生理さえ知らない。とても楽しい潮干狩りだったようだ。しかし多くの家庭でせつかくの貝が捨てられたという。

人間のすることが人間に対していかに善意であろうと、理に叶わなければ、自然はきちんと結論を示す。人間同士のように「まあよからう」てな工合の妥協はない。要はそのきびしい仕打ちにあって何を学び取るか、であろう。田圃といわず渚といわず、普段、命あるものの生態に接する機会がもてないことは、生き物としての人の命を識る機会を喪うことでもある。このたびの潮干狩り、家庭ではどんな海のシステムを親子で学びあっただろうか？

以前にも申しましたが議員にとつての一般質問は日頃の諸活動の中での問題点：それには住民の要望事などもあるでしょうし、議員個人の問題意識もあるでしょう：を町当局に公の場で伝える作業です。一般質問の通告制度(あらかじめ質問内容を相手に伝えておく事)をもって、作文の読みあいこじやと言う人もいます。議会で質疑応答がスリルに満ちているにこしたことはありませんが、理事者(町当局)の答弁はそのまま町民に対する約束にもなることから、よく考えられた責任ある答弁を引き出すために質問をあらかじめ渡しておくのも一理あるところでは。町民が議員を使って参政出来る手立がここにあります。

平成九年六月定例議会は二十三日に開催されました。一般質問者は、上村、土居、前田、平山の四議員でした。

### 平成9年 6月定例議会

### 議会見聞記 16 一般質問、ほか能書

うした考え方のもたらした結果が自然の破壊であり、教育の荒廃であり、政治不信でありあまつさえ経済の低迷だ。全てが人の心をむしばむことで一致しています。

- 1、市町村合併と弓削町の将来について
  - 2、松食虫防除に関わる薬剤散布について
  - 3、豊島コミュニティセンターのありかたについて
- 今回は全て町長に答えてもらう計画の質問でした。

1は、最近話題になっている市町村合併について弓削町長の考えを聞いたもの。必要だと思いが今その機が熟しているとは思われない。そういう議論よりも差し当たっての問題に全力で取り組むべきだという主旨の答弁。2は、大量の農業散布をもうやめたらどうかというもの。合法的な施策だし、効果もある、環境や健康にも問題ないとの答弁。人体への影響についての事後調査は行っていないが今までに周辺住民からは何も言っていないので影響はないと考えているという。3については、三月議会で同センターについては原点にかえて見直す必要もあるとの答弁だったのでその後どのような検討がなされてのかを聞いたもの。答えは出ていないという答えであった。

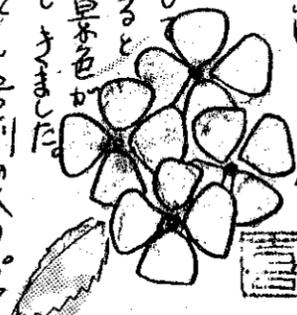
※答弁に対する再質問は割愛しますが、ここからが台本なしの部分。予習(予見)復習が大事ななのは学校と同じ。

全員協議会で、弓削大橋建設に際し家屋の損壊があったので弁償するよう家の持ち主からの調停申し立てがあり、弓削町もその相手として名を連ねているとの報告がありました。どんな結果になるかは不明ですが、こういういわば争いごとはこちらの考えを相手によくわかってもらうよう手立てを尽くすこと、それには相手の言い分にもまじめに向き合う姿勢が不可欠です。

傍聴について  
退屈かもしれませんが面白いときもあります。議会の傍聴はなかなかよい刺激の場だと思えます。今回はCAITV以外に五名の傍聴者でした。次回にはもっと増えることを期待します。  
町議会議員・平山和昭・記

# 暑中お見舞い 申しあげます。 おたよりいろいろ お知らせも!

昨日はおそろいエスポートを  
していただきありがとうございます。  
あかげで、いし気分の日も  
すすこいおでさました。  
パンの田、もちろんま  
初めて  
目も閉じて  
聴きると  
いろんな景色が  
浮かんできました。  
それにして、弓削の人のパワーは  
すごい。コンサートも開くパワーは  
もちろん、毎度、船を乗りついで  
因島まで、事ある毎に、エンヤコラと  
あひなる歌だから、(実感しました)  
と、かく、クルソフのみなま、ま  
よろしくお伝え下さい。あま、とう、ま  
ました。



弓削通信の  
楽しいお話し会の  
竹原市の土肥さん  
因島から

ふんこえんじゃ  
なつのつどいNEWS  
Jun. 20, 1997

キャンプの日が決まりました!  
8月2日(土)  
— 3日(日) —  
です。

カレンダーに〇をつけておいてね。  
詳しくは後ほど連絡致します。

3月におじいさまは  
色々とお世話になり  
ありがとうございました。  
お時のあやの  
皆様によろしくお伝え  
下さいませ。



多音!

映画  
コスモス

## 秋桜

8月23日(土)  
①16:00 ②19:00  
因島市民会館

精一杯、  
生きたいんです……

南米で事故に合い輸血によってHIVに感染した17歳の女子高生・明子(小田茜)が母親(夏木マリ)と一緒に故郷の本宮に帰る。7年ぶりに再会した親友・夏実(松本まり)と転入した本宮高校での秋の文化祭に向けて、昔組んでいたお笑いコンビのコンビを再結成する。元氣一杯の母親や祖母(山岡久乃)と共に周囲の偏見に明るく立ち向かう、その若々しく瑞々しい2人の姿を、この「秋桜」は描いている。

『この映画は、精一杯、  
今を生きる人たちへの  
讃歌であり、応援歌です』  
監督・すずきしゅんいち

●前売りなどくわしくは来月号で・因島おやこ劇場・08452-2-4166

あれは、小学校2年生の時だった。登校途中に通るお菓子やさんの店頭で「ぺこちゃん」で有名な某菓子メーカーのピーチネクターが置かれてあった。それが、いわゆる缶ジュースを見た最初だった。当時あんパンが一個10円の時代だった。私はそのネクターの存在が朝な夕な気になってしかたなかった。おこづかいを張り込んで30円にぎりしめ、勇気をだして声をかけた。「おばちゃん、これなんぼ?」「あ、ネクター? これは60円よ」思ったより高価な値段に息をのんだ。よし値段はきいた。いつかはあれを買おうと心にきめた。

中学生になった私は、缶ジュースを買えるおこづかいぐらいいもっていた。缶ジュースはあこがれだった。のんだあともきれいに洗って、貯金箱として使った。今の時代はどうだろう。空缶は、ただのゴミである。わざわざ35円の缶代をジュース代にプラスして購入しその後はゴミ箱行き、である。貯金箱どころかゴミ箱に35円チャリーンしているのである。

消費社会に組み込まれている我が神経を30年まえに帰してみたくなくなった。  
村上清美

★七夕伝説は中国産か  
と思いきや、そうだとばかりは言えぬらしい  
☆谷川健一著「日本の地名」に金属精錬にまつわる地名にタナバタヒメが関係しているとか▼長く生きるほど知らないことが多くなる▼ぜひいろいろなことを投稿してください  
ださい三元気印の弓削のため

お見舞い  
暑中お見舞い  
申し上げます

菅井健三先生  
宮崎県延岡市から

平成九年盛夏

理野浦島に来てハカ月が過ぎました。保健の大切さを一年、前もらおうと、健康教室を始めました。期末に前期総論五講義、後期各論五講義で、診療所に自動血圧計と自動ウムの予定で、重症リハビリ計画を備えました。数字を各自の健康手帳に記入して貰い、検査結果に志願の健康増進を感じます。

「玉の緒よ、絶えなば絶えねながらえば、忍ぶることの弱りもぞする」  
私の命が絶えるなら絶えてもいい。このまま生きながらえていては、忍ぶ恋をかくすことができなくなるかも知れないわ。  
「あら、あれは遊び一回こっそりでしょ。それよりプラトニックの方が許せないね」  
ほうほう浮気の話ですか。  
「あれは私と一緒にいても浮気できるでしょ。夫の心まで縛れないでしょ」そうか、一番好きな人と結婚するやつはバカだと言った友人がいたな。二番目(?)に好きな人と一緒にいられれば、常に二人の心を愛せるってこと? いつも精神的な不倫状態のドキドキを楽しめるか?..  
いつかクラス会に誘ったら「イヤよ!好きな人もいないのに行っちゃってつまらない」と、はつきり断った。ズバリ言い得て妙か。もし初恋の人でもいたら、何着ていこうかとか浮き浮きできるもんな。当日は一瞬のうちにあの頃にタイムスリップして、夫の前では決してみせない可愛い女になり、タバコを取るとそっと灰皿を差し出してみたりする。その時を引きつったまま家に帰り、夫のいない昼間に思い出したりもできるか?..  
あら、私の忍ぶ恋はそんなお遊びじゃないの。命がけよと、遠い昔から叱られそう。  
ごめんね、タベあの人の夢見ちゃったの、と心の中でつぶやきながらいそいそと夫の朝の身仕度を手伝う。夫は朝から気分がいい。ま、とにかくプラトニックなんかのおかげで妻も明るく家庭円満ならそれはそれでいいではありませんか。ただ寝言であの人の名前を呼ばぬよう、くれぐれもお気を付け遊ばせ、くれぐれも。

チン説百人一首・6  
しのぶることの巻  
青木茜代子

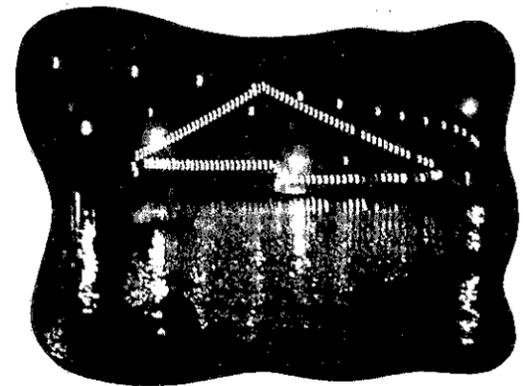
瀬戸田 せとだぱり祭協賛、永六輔・講演会「こが日」  
岩城 いわぎフライヤーズ競技大会が七月二六、二七日  
大三島 第十七回大三島自由大学が七月十九日、午後一時から町コミュニティセンターにて。同町出身広大名誉教授、藤原与一氏ほか。  
今治 桜井石風呂オーブン。七月六日、八月末日。期間中無休。午前十時から。海岸の一角の岩山をくりぬいてつくられた和風サウナ。  
総領 田総川の歌い手カシカと響演。元気の産地総領町で甚六フェスティバル2が開かれる。七月十九日午後6時から

# 弓削通信

発行者・平山和昭  
愛媛県越智郡弓削町  
土生318-2 FAX &  
電話：0897-77-3072

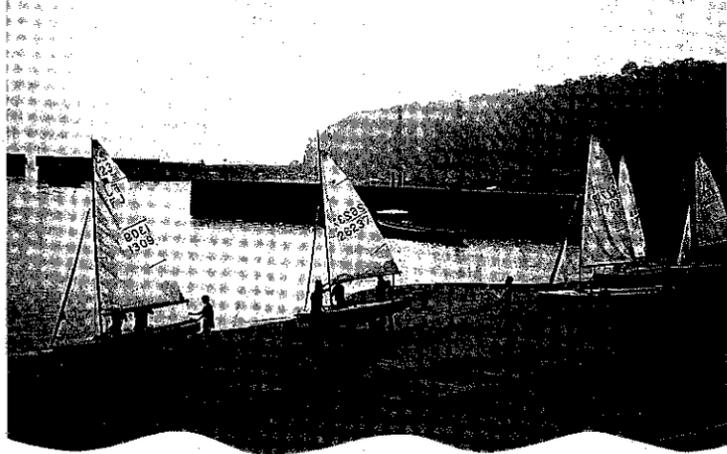
沙翁(シエークスピアのこと。むかしはこう書いた)の『夏の夜の夢』は、はっちゃかめっちゃか、妖精と人間とが入り組んでドタバタの一夜を過ごす。恋愛喜劇なのだが妖精バックがいたつらに使う惚れ薬は効き目もあらたか、アバタもエクボに変えてしまふ。ものは見ようにより同じものが黒になったり白になったり。

自分たちの不手際を取り繕うのに「出来事は全て夢でした」と、按配してしまうのが神や妖精のやりくち。人間社会にも似たような妖精もどきや、神もどきが大きい。さて、今月号は沙翁の夢とは少しちがうが、夢物語で暑気払いしたい。(かえってあつくなるかも?)



## ☆ 真夏の夜の夢 ☆

素敵な夏の夜の夢じゃありませんか? 同輩。いま弓削町は全町公園構想とやらで、あっちこちの溜め池を潰してミニパークを作っている。こっちゃちゃ施設を詰め込んで、ちっとも伸びやかでない。業者のままごみみたいなもんだ。溜め池だってその昔には無くては叶わぬ施設ではありましたが。その効能にはちっとも目が行かず、飢えたように埋めたがる。いま、米がどうやって出来るのか知らない子供が増えている。農のシステムは、生のシステム。それを学習するのに、たんぼ付の公園があってもおかしくはありません。年寄りが憩う場にゲーボールコートがなきゃならないものでもない。かつての



話しは少し古くなる。昨年の弓削商船高専公開講座、第九回洋上講座で、印象的な話があった。平成七年七月に弓削商船高専の練習船弓削丸は学生十一名を乗せて、韓国は釜山市にある韓国海洋大学校を訪問した。その時の模様を多田光男助教授が紹介してくださったのだが、(多田助教授は現在愛媛新聞のコラム、四季録・毎水曜日に、えーっ知らんかったな、というよくな話題を執筆中) その時不覚にも「弓削町もこういう学園町になれんもんか」と思った。

弓削商船高専学芸部発行の「海事史研究二十一号」によると、韓国海洋大学校は、学

## 《逆風もまた順風》

大正の始め頃、父はマラリア療後で外航船から離れて暫く弓削一魚島間の郵便船をしていた時があった。或日朝から西風が出たので家の者は、帰りは難儀すると心配したが一日一回の便船はこの位では休む訳にはいかないと出航した。帰りは西風が強くなったので途中で泊まってくるかと心配していたら、平素よりも早く笑顔で帰ってきた。浜都灣は静かだが沖のほうは白波が見える。当時は手漕の櫓と帆での操船二人で、便乗者が有れば乗せる。毎日よりも一時間以上も早い帰りで、家の者の出迎えも間に合わなかった。心配していた私は父に尋

## 人生雑感

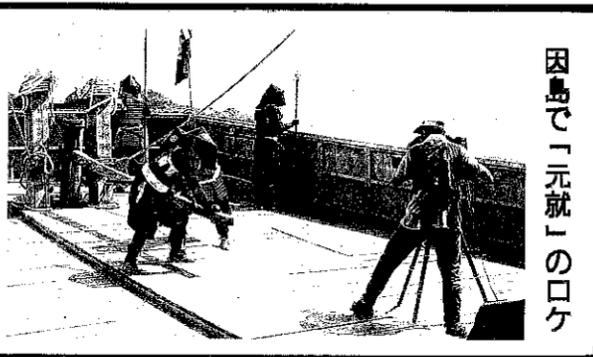
ねたら、「逆風もまた順風」と言われた。小供の私には譚が判らなかつたが、「風は使い方で決まる」と言われたのを今でも忘れない。戦場で始めて小隊長として前任隊長から、某は札付きの乱暴で要注意、と言われたので、特に私の直接の伝令兵とした。喧嘩と賭博らしいので特に手元に置いたのである。私の私物も金も全部彼に任せて様子を見る心算であった。他の兵員は、新米隊長、今に困るだろうと思っていたとのことであった。着任当夜から毎日敵の夜襲が続いた。一月近くは靴を脱いで寝た記憶はなかつた。夜襲の報告に、兵より遅れては隊長の責任は果たせない。戦死するなら自分が先だ、と思

っていたからである。一夜、大規模の夜襲で相当数の遺棄死体を残して退散してからは暫く夜襲もなくなった。やっと同じと共に会食し、入浴もした。某からの報告も受けた。某のその後は、隊の中で模範兵らしい行動が續くように見えたので、他の者から話を聞くと、最近急に人が変わったと言ふ。以前を知らない私にはよく判らなかつたが、後日、中隊本部からは是非にこのことで進級を条件に本部へ出した。何故一カ月位の間に人柄が変わったのか私には今もよく判らない。只々その時のことに付いても父からの「逆風も又順風」の言葉だけが未だに脳裏に在るだけである。

島田英好(八六歳)

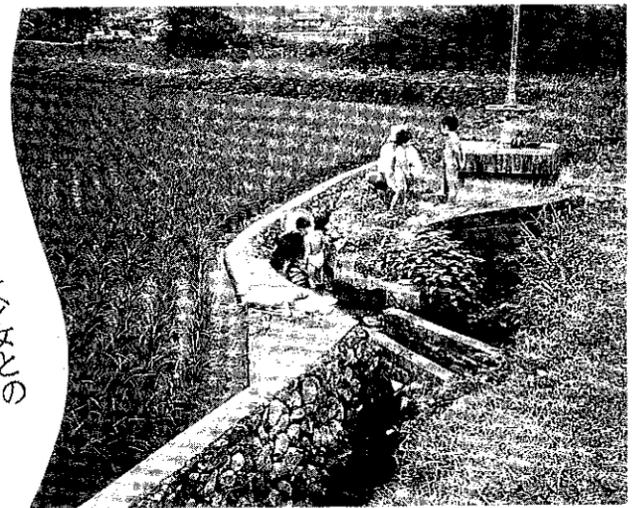
## 弓削島が厳島に?

〈広報いんのしま8月号より〉  
これだから楽しみます



因島で「元就」のロケ

六月二十九日、三十日に「毛利元就」の撮影が、三庄の地蔵鼻沖で行われました。この撮影には、大阿武船が使用され、市内の郵便局や造船会社から約三十人がエキストラとして参加しました。弓削島を厳島に見立て、元就が陶晴賢を破った厳島合戦のシーンを撮影。水軍の衣装に身を包んだエキストラは、櫓をこぐシーンなどを演じました。今回撮影したシーンは、別に撮影したシーンと合成されて、九月十四日、十月五日、十二日に放送される予定です。



お百姓の知識と少年少女との交流、田圃で泥んこになってやるのも悪くない。どうですか? 同輩。公園は何のために必要か。ただ作っていただくのを待つだけではころくな物は手に入らない。弓削町のごへ行っても島らしい渚と、海の幸の宝庫がある、こんな島に子供たちが誇りを持って人を連れてくる。近きもの喜ばば、人來たる(論語)です。さて、みなさん、いろいろ意見があるんじゃないですか?

# 映画



小田 茜  
松下 忠  
夏木 アリ  
安戸 潤  
石井 慎一  
川地 民夫  
藤田 敏八  
神原 のみ 愛情出演  
安戸 錠 特別出演  
山岡 久乃  
小田 茜・松下 忠 主演  
すずきじゅんいち 監督作品

## 笑顔の奥の涙が見えますか

ひとりには、限りある命を背負って...  
ひとりには、哀しみに耐える勇気をもって...  
ここには、いとおいしいまでに  
まっすぐに生きる  
二人の少女がいる。

教育委員会夏休み推薦映画

# 秋桜



この映画は、エイズという深刻な社会的な問題を核にしなが、親子の情愛、さまざまな社会や人間との葛藤に勇気をふるう女子高校生2人の友情そして故郷への思いを、明るく爽やかに素直な気持ちで綴った。全国の人々に命の尊さ、人の持つ心の温かさを伝え、涙と感動を運びたい、こうした思いを込めて、私たちは「秋桜」を製作した。

人間が、本質としてあわせ持つ「優しさ」と「残酷さ」の葛藤の中から、本当の感動を見出し、出すこの映画に、誰もが爽やかな涙を流すことと確信する。



推薦者  
厚生省  
財団法人ニッセイ財団  
財団法人日本青年会議所  
財団法人日本PTA全国協議会  
財団法人日本医師会  
財団法人日本看護協会  
全国看護専門学校長協会  
厚生省中央児童福祉協議会  
AAA運営事務局  
青少年映画審議会  
優秀映画賞委員会  
福島県推薦映画  
文部省選定

「この映画は、精一杯、今を生きる人たちへの讃歌であり、応援歌です」  
監督 すずきじゅんいち

1997年度 カラー・35mm・ドルビーサラウンド・1時間43分  
ピクチャーサイズ：1.85  
C映画「秋桜」製作委員会

①16:00~  
97.8/23(土) ②19:00~

因島市民会館大ホール  
主催/秋桜を観る会  
後援/因島市教育委員会、瀬戸市教育委員会、生名村教育委員会、岩城村教育委員会 観劇問合せ/因島おやこ劇場 ☎08452-2-4166

★前売り鑑賞券—市内各公民館—

一般	シングル ¥1,200 (当日1,500)
	ペア ¥2,000 (前売りのみ)
高校生以下	シングル ¥800 (当日1,000)
	ペア ¥1,500 (前売りのみ)

チケット取扱い (弓削)  
●前田 77-2569  
●平山 77-3072

## 平和の礎

昨年の愛媛夏期大学の講師は藤本義一さんでした。「人間を考える」という講演を思い出すかたも多いのではないのでしょうか。その藤本さんは『1945・8・15 あの日の子どもたち』藤本浩之輔・編著の中で「畑のイモを盗んでいる時に終戦を知った。旧制中学一年の夏休みだった」と記しています。この本は「終戦詔勅」の全文から始まり、少年時代に玉音放送を聞いた手記を集めたものです。

今江祥智・著『ぼんぼん』や、妹尾河童・著『少年H』など少年期の戦争体験ものは少年たちがまっすぐなものを見方しているのが印象的です。大人の困惑もちゃんと見とおしているし、想像力もたぐましい。三人とも関西出身でリズムカルなお国言葉で戦中、戦後の人間を見つめています。

六月二二日、三原映画サークルの例会で『月桃の花』という映画を見ました。六月二三日は戦没者を悼む「慰霊の日」です。一九四五年(昭和二〇年)沖繩戦最後の日本陸軍司令部が沖繩本島南部の摩文仁丘の洞穴壕(ごう)に置かれ、六月二三日この地で牛島司令官の自害によって組織的沖繩戦は終結しました。ガマと呼ばれる洞穴に日本軍と、戦禍を避けて避難していた住民たちが、成りゆきでそれぞれの役割がある。

## 八月十五日

運命共同体となり追いつめられていく悲惨。常識では考えられない修羅場が展開する。映画では可成りおさえた表現でしたが、話しに聞く日本軍のクレイジーさは、とてもあんなものではなかった筈です。一億玉砕、本土決戦を叫び続けた人命軽視の伝統は、今も脈々と生きています。

山中にひっそりと咲いている月桃の花。忘れてはならぬ



その日を伝えるように、花は今も変わりなく咲いている。摩文仁丘に建つ『平和の礎(いしじ)』には国籍を問わず三万六千余名の戦没者の名前が刻まれています。上映後、映画サークルの中野さんは、実際に摩文仁丘を訪ねてみて「沖繩は一つの国なのだと考えるべきではないか」と感想を述べられた。印象的でした。

沖繩の過去と現在は、とても一つの国であれば許されないう程の主権の侵害を受けてきました。沖繩は、「本土」という日本国から現在もなお侵略されつづけているのではないのでしょうか。

体験したこと、聞いたこと それをまた伝えること、皆、それぞれの役割が在る八月十五日です。(下弓削H)

「出たい人より出したい人を」選挙費用はカンパで集め、候補者には出させず、ポランチャによる運動で選挙を戦う方法。大西町のヘルパー、真鍋てるみさん(523年製)は町民の願いを反映させるため理想選挙で町議を目指している。

## 仲道都代の音楽

瀬戸田 学校・ベルカン  
トホール・八月  
岩城 が七月二三日、田圃を舞台に開  
大三島 三島水軍の伝説の美少女「鶴姫まつり」が八月  
今治 漕艇で世界八位以内を目指す今  
夢追いかけて、

自由・一般三千円・一八才未満は二千円・当日は五百円高。然に親しんでもらおうと。れる。武者行列など多彩。るのを夢に頑張っている。



夏の夜は、まだ宵ながら明けぬるを、雲のいすこに月やどるらむ  
夏の夜は短いよ。  
まだ宵のうちと思っていると、もう白々と夜が明けて来た。月ほどの雲のあたりにかくれているのか...  
ナイターが始まり、深夜までニュースにくぎづけの夫を横目にふてくされる妻に、突然「散歩してくるか」  
「えっ? はい。」と、妻はその後のことを期待して出かける。外は少しだけ海風が心地よい。時おり通る車が「おっアベックか」と言った風にスピードをゆるめ、チラリと見て行きすぎる。中年夫婦も夜目には立派なアベックに見えるらしい。

「そろそろ帰るか」と夫の低い声に妻はますます期待。汗をかいたのか夫は「湯をあびるか」と風呂場へ。妻も後から湯を浴びいそいそ寝室へ。が夫は大いびき。「なんで!」妻はひとりカッカして、とうとう夜が白々明けるまで寝つけなかった。あれはサインでも何でもなかったんだ。

寝不足の翌日、友達と会った。「この前うちのダンナ、仏壇の扉閉めて待っていたら酔っ払って帰って扉あけて押込んでんの。オフクロの命日だって」「あら、うちなんか、新茶入れるね、って言ったらおうたのむって言うから気合い入れて出したの。そしたらうまい! って飲んで、すぐ大イビキよ」「ったく、その気になってんのにね」「その夜は頭にきてとうとう明け方まで寝つけなかったワ」と、二人声をそろえて言った。

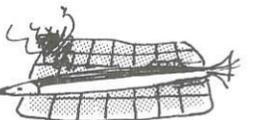
「ほら見る。サインや演出じゃないんだ。要は二人のタイミング。おまけに夏の夜は短いな。トロトロしてたら夜が明ける。お・っ・か・れ」って営業マンの声が聞こえてきそう。

★年毎に暑い夏とは知りながら、なお空冷器を迷いおる☆残僅少の人生に、やせ我慢に殉じるの意味をまさぐる。

## 双眼鏡

# 弓削通信

発行者・平山和昭  
愛媛県越智郡弓削町  
土生318-2 FAX &  
電話：0897-77-3072



## 『健康と文化的な生活環境』

### (アメニティ)を手に入れるために

九月五日に『弓削町高齢者生活福祉センター』の起工式がありました。工費三億五千万円弱。平成十年三月二十日完工の予定。今治市の戸田建設工業が施行します。

施設の詳しい内容は広報などで追々明らかになってくるでしょうから、下手な説明は割愛し、ここでは、十五人程度のデイサービスと在宅介護支援の為の設備を一階に、十人の人への住宅提供を二階にアレンジした施設、と言うにとどめます。場所は上弓削の『保健センター』の隣地。同地の北側には、まだ予算のめどは立っていませんが、『健康文化交流施設』と『海水温浴施設』が合体したものが計画されています。ここではちよっとしたイベントも出来るように多目的屋外広場も計画にあります。

### 夢かなうのか

上弓削にはすでに『老人福祉センター』があり(センター)だらけで、だんだんこんぐらが増えてきた。わかりやすい愛称でも募集したらどうでしょう?)さらにこの温水浴施設等が完成すれば、弓削町は『高齢者福祉の町』としての体裁をある程度ととのえることになりそうです。まずは、おめでたいことです。いわば夢が叶ってきつつあると言えるでしょう。ただし施設の維持、管理には、当然お金がかかります。『豊島コミュニティセ

### 双眼鏡

▼理想選挙を掲げ先の選挙で当選した真鍋てるみさん。県内最多3名の女性町議を擁する大西町はこれからは熱い眼差しを注がれるでしょう▼少しでも眼鏡のお世話になるまいと、今号から活字を1ポイント大きくしました。(平山)

★九月定例会は26日です。

平成9年7月15日

社協 えびな

第64号

## 生 活 あおき寮 4 月に開所

今年4月1日、施設ではなく、障害者が地域で暮らせる場として生活ホーム「あおき寮」が誕生しました。

「あおき寮」は施設とは異なり、障害者が地域の中で部分的な援助を受けながらも、家庭生活により近い状態で生活する場所です。

障害者の生活の場としては家庭以外には施設入所と思われがちですが、必ずしもそうではありません。一部援助をうけながらも、障害者自身が家族の元を離れ自立した生活を送れるように生活ホームは存在します。



▶あおき寮の仲間たち

### 応援します「あおき寮」

この記事は神奈川県海老名市の社協が発行する「社協えびな」からの抜粋です。

「あおき寮」の青木さんとは、私がもと勤めていた会社の同期生の間柄です。彼女はその後退職後、子供や障害を持つ方とかかわる仕事をずっと続けてきました。

今回の開寮は、福祉社会での一つの形として、私たちに何が出来るかを示してくれました。青年たちとふれあう毎日や多くの実りをもたらしてくれるでしょう。

仲間内では、将来「女の家」をつくらせ老後を一緒に暮らしたいと夢を語り合っています。(土生・平山久子)

の空き部屋を何らかの形で提供できた」と考えていらつしやいました。そんな時「ぜひ障害者の生活ホームに」という声があり、「あおき寮」誕生となりました。

現在4人の知的障害の青年が「あおき寮」で生活しています。日中は会社に行く人、作業所に通う人と様々です。帰宅後は夕食までお茶を飲んでテレビを見たりして過ごし、全員そろって夕食を囲みます。世話人の青木さんご夫妻と4人の寮生で囲む食卓は、まるで本当の家族の団らんといった雰囲気です。

世話人の青木さんは、毎日の食事づくり、洗濯、掃除などをしています。寮生がお手伝いをしてくれるとはいえず、一人ですべてをこなすのは大変だろうと思いますが、寮を長く続けるための工夫も忘れていません。食事づくりや作業所への送迎などに、多くのボランティアが関わっています。また、週一回有料のヘルパーに掃除を依頼しているそうです。現在活動しているボランティアが「あおき寮」のような形なら自分にもできるかも」と思ってくれたらうれしと青木さんはおっしゃ

発想の転換をさかんにやり、例えば「ふるさと夜市」を上弓削でやったり佐島でやった

### 前例にこだわらず

これら施設の施設をして、よくその用を成さしめ、住民がよく活用し、そのうえでなお自分たちにとって望ましい生活環境をはっきり自覚し、それを確保するために政治への関心を、もっともっと高める。先月号は、たわいのない夢の話。今月号は目の前にあるものが、夢の実現であると思えるかどうかという話。これはすべて個々の胸に聞いてみるの外はありませんが...

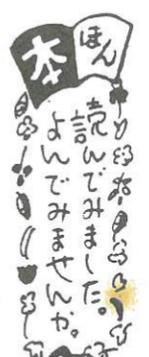


### 佐島のお盆行事。

- ★リトル・トリイ F・カーター
- ★ジェロニモ・同右
- ★田中正造・林竹二
- ★ラマー D.T.ヘア
- ★毒 立松和平
- ★平気で嘘をつく人たち M.S.ペック
- ★漆の実のみのる国 藤沢周平

り、「町民運動会」を弓削島と佐島で交互にやったり、いままでも行政の都合やら何やらで、これがベストと思われるでいたことも、見直せるものがあるかも知れず...。前例がない、だからやる、やれる、のではないですか? 国政のみならず身近な町政においても、行政のすること「恩恵」とかかんがえるべきではありません。

とって「健康と文化的な生活環境」(アメニティ)を手に入れるための「夢」とはどんな「物語」なのでしょう。



本読んでみました。

現代アニメ事情

◆八月終わり頃の日曜日、話題の映画「もののけ姫」を見たんだよね。一回目終了まえて何人が並んでいた。並んで待つなんてじゃま臭い、散歩してこようと、たかをくくって三十分くらいして行ってみると、なんともう百人ほどの行列が出来ている。

天から降ったか地から湧いたか、まあびっくりした。

◆田舎者の悲しさ、切符を買ってなかったら腹たってバイバイってとこだけど、わざわざ運賃使って来たんだからと気を取り直して辛抱して並んで、おかげで座れるには座れた。立ち見も出ていて、終わって外に出たら又延々と並んでいる。そんな状態がまだ続いているとか。

◆映画は、今までの宮崎作品とちがってアニメオタク向けの物になっちゃまっている。作者のメッセージが複雑怪奇にからまって、とてもじゃないが解説がなければ何のこったかわからない。すごい自意識過剰の映画だ。

◆それが今様なのよ。観客は圧倒的に子供が多いんだ。なのに監督のマスターベーションといった感じ。木戸銭返せ。大作家にひれふすな。詰まらんもんはつまらんという。賛成されないだろうが大いなる無駄作だ。才能の無駄づかい…。

◆わたしはタイトルの「もののけ姫」というキャラクターがよくわからなかった。必然性とか心情とか。解説読んでえっそうだったの…って。

◆子供たちがこの本(もののけ姫を読み解く)を買って振り回していたけど読むんかなあ?

◆キャラクターグッズなの。◆ディズニープロとタイアップして世界配給するとかだけど、どうなんだろうね、どうでもいいけど…。

◆我々が旧タイプで、映像を言葉で再理解しようというところに限界があるんかねえ。◆新タイプは解釈しない。



◆「もののけ姫」を観た、とある人に話したら、えーっとなんだっけ…エバ、エバなんとかと言う映画がもっと今の子供に受け入れられているんだよ。それを見なきゃって言われた。

◆エヴァンゲリオン。◆それそれ。

◆テレビ見ないから全然こんな放送知らなかった。

◆ジャン。ここにマンガ本があります。『くたばれエヴァンゲリオン』と言う評論の解説書の類が山とある。どれを読めば本筋なのかぜんぜん見当たらない。オジイの出る幕ではない。まったく。

◆『くたばれエヴァンゲリオン』にこんな解説が載っている。まあ我々もこんなアンチヨコ読んで、そういうもんかと思っただけよ、ただ…。

読んでみようか。『インターネット時代でなかったらエヴァンゲリオンブームは起こらなかった? 熱狂的なエヴァファンの多くがコンピュータを持ち、高額の商品もあるほどの購買層、つまり二十代から三十代の若者が中心であるという事実がある。今この瞬間にも何千本ものエヴァに関する個人情報

マニア以外の誰にも気づかれることなく地球上を飛び交っている。このインターネット上の電子メールほど簡便で若者たちの興味やプライドを満足させる「恥をかかないための、手段はない。自分に送られてくる情報の選択権は絶対的に自分にあり、お互いが顔を見せないで済むコミュニケーション可能な時代なのだ。インターネットには、自分を絶えず安全な位置に置き、一方通行の、しかしそれが故に自分の気に入った相手とのみコンタクトする自分本位の絶対性がある。そういう若者たちにとって他人とのコンタクトの最後の砦となってしまう持っているアニメオタク達。一つでも疑問があると、答えを導かなければ消化不良になるオタクたちによって、このブームは引き起こされ保たれている…云々」

◆「もののけ」にしても「エヴァ」にしても、こうしていい大人が、大まじめに、架空のことやどうでもいいことに解説書を書いている。読まれているのかどうか知らないけど、術学(げんがく)趣味ふんぶん。結局こうした「物書き」も寄生している。それこそそんなもの買ってくる奴もまた約一匹いるわけ。ありがたや、もののけ・エヴァさまさま

◆わかりにくさが魅力の大江健三郎の世界だね。

◆「仮想現実」なんて相反する意味の言葉をくっつけて一つの状況を表わす用語としてしまう言葉の記号化が根にあるんだ。自分本位のメッセージしか発せられない作家の作品なるものを「わからない」と言えない見栄者たち…おっと、こちらも同じことをやっちゃまった。穴ふたつ。

因島おやこ劇場 第25回例会 9月19日(金) 18:30~ 因島市民会館大ホール

お問い合わせは... (FAX) 08452-2-4166 因島おやこ劇場 [火・水・金・1.3土の10時~4時] 〒722-23 因島市土生町1687-14



チン説百人一首・8・秋波たなびくの巻 青木喜代子

〈秋風にたなびく雲のたえまより もれいづる月のかげのさやけさ〉

先日、東京より女優の沢口靖子嬢に似たミュージシャンが来たので友人の家で食事をした。さてそろそろと外に出たとたん、沢口もどきが叫んだ。「まあ、きれいなお月さま。これって、全部月のひかりですよね!」チッ、だから都会っ子は、いやだ。大げさなんだからと外に出た私もたまげた。友人の家は見事に野中の一軒家で、本当に月のひかりが降っていた。

昔あるところの姫が、名だたるプレイボーイに情熱的な歌を送りつけていた。

「さて、今宵は満月、姫を訪ねるか。あのような歌を詠む姫、さぞや美しいであろう」邸に近づくとつれ、月は雲に隠れ、鼻をつままれてもわからぬ闇夜となった。どうにかたどりつき木戸を開けると、部屋からは香のかおり。「うん、ロマンチック」とささやいたかどうか。無事夜もふけ、白々と明け始めたその時「悪夢じゃ、悪夢じゃ」と叫び、装束をつけるのももどかしく、邸を飛び出した男がいた。見ていた邸の女房、「おお、あれは母君の部屋。なんということ」その男、アブラハゲの中年男だったそうなの。

「昔はうす暗い中で相手をまぢがえたりしなかったの?」

「まさか。夜目、遠目、笠の内って、はっきり見えない方がいいこともあるんじゃないの」と夫。「でも美人とかハンスサムとか、見えたほうがいいな」「うるさいな。明るかろうが暗かろうが、美人もハンスサムも肝心なときには目をつむるからいいの!」面倒臭そうに言うと夫は背を向けて本を読み続けた。

「そう?」妻は、目をぱちぱち。「うん、本当だ」。

# 弓削通信

発行者・平山和昭  
愛媛県越智郡弓削町  
土生318-2 FAX &  
電話：0897-77-3072



## 毒にも薬にもならぬはなし

何か面白いことは  
ないか? と尋ねら  
れると、一瞬かんが  
えてしまう。面白  
いことに次々思いつ  
た人は幸福だ。

こんな面白いじゃないか  
と思っても、なぜそれが面白  
いと言えるのかと、さめた見  
方をする、とたんに面白く  
なくなってしまう。

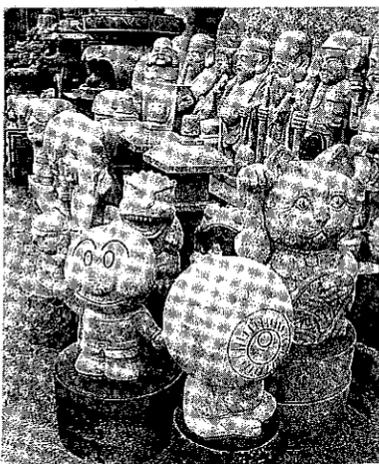
何をもって面白いとするか  
は人それぞれで、だから、面  
白くないと思われることも視  
点を変えれば面白くて仕方な  
いことになる。この『視点』  
なるものこそ人の個性と呼ば  
れるものの根っ子なのには言  
うまでもない。

いま日本国では慌てふため  
いて個性を尊重する教育の必  
要性が叫ばれている。主に叫

んでいるのは非個性的な生き  
方を尊んできたろくでなしど  
もだからお笑いだ。

## 地方の時代 おもしろおかし喜ばる

遙けくは、首相が心の教育  
こそ重要、なんて言ったりす  
る。教育の原点が何であった  
のかに(誰かの言い草ではな  
い) 思いをいたせば、なん



(瀬戸田町の石の店)

て馬鹿なことを言うもんだと  
実に面白い。  
知育・徳育・体育は教育の  
三本柱なんて言うけど、それ  
らは全て、人間としての先輩  
が後輩に体を張って示してい  
くだけのことだ。それだけ出  
来れば必要十分条件を満たし  
ている。ところが、それだけ  
が出来てこなかった。それを

弓削町土生地区では、今年  
も来名戸(くなど)神社の秋  
祭りが他に先んじて楽しく繰  
り広げられた。ほとんど形骸  
化していた行事が地区の若者  
たちを中心にここ数年来、盛  
り返され、この幼少年は、  
いま、祭りの再生に立ち会っ  
ていることになる。とりもな  
おさず徳育の分野だ。  
行事の意味の問い直しも、  
それを実行する中で変化する  
のは仕方ないことで、変化  
を嫌うなら自然消滅も一つの  
選択だ。

一国のトップがしっかり認め  
た。実に面白い。そしてその  
あげく、いまだに自分自身の  
心の教育が不備であったこと  
を、つい先だってもさらけだ  
してしまった。

弓削町では否応のない少子  
化のなかで祭典行事の存続が  
危ぶまれている地区もある。  
それをどう乗り越えるか。心  
の教育なんて殊更に言わずと  
も、面白くやってみれば事  
は足りる。

お子様方は何を目当てに、  
押しつけられる心の教育を受  
けとめるのだろうか。興味津々  
面白いと言わざるを得ない。

地方の時代、末端が最先進  
端とは、そんなことが出来る  
から、言われる意味がある。  
やっぱり世の中は面白い。

### 一般質問

質問者は五名。前田、土居、平山、  
越智、竹林の各議員でした。

#### 質疑の要旨

##### 前田議員

①佐島開発センターの二階は  
高齢者や肢体不自由者が利用  
するには階段しかなかく不便だ  
との声がある。他の施設も含  
め改善を要望するところだが  
理事者の考えは?

答・処理場の整備状況をみ  
ながら検討する。

答・従来から出来るところ  
は改善してきた。今後も条件  
が整えば改善する。

④災害時の水の確保はどう考  
えているか。  
答・災害時は、まず隣近所  
が助け合うべき。近隣市町村  
との連携といった広域対処が  
基本である。

②佐島栗手集会所が着工の運  
びになったが、なぜ今まで遅  
れたのか。地区住民の負担金  
はつとに集めておきながら説  
明会も開かれていない。経過  
と理由を問う。

①弓削町立幼稚園に複数年入  
園制度の導入が出来ないか。  
答・保育所と競合になる。  
今のままでいきたい。

答・本年九月に補助決定を  
受けた。

##### 土居議員

①継続事業、計画事業の納期  
一覧を作成して総合的に検討  
できるようにしたらどうか。  
答・構想や計画段階のもの  
には納期というものは無い。

①浜都海岸の離岸堤完成後の  
消波ブロックの撤去、再利  
用について  
②浜都漁港海岸保全施設につ  
いて

出来ぬものはしていないし、  
出来ないものはしていない。

②全町公園構想について  
③公共下水道(負担金と指定  
工事店制度)について

③明神フェリー乗場の駐車場  
は一杯だ。新弓削港の完成は  
まだ先なので公共下水道終末  
処理場用地に仮駐車場を確保  
したらどうか。

③粗大ゴミの収集(PCBを  
含むもの)について  
④浜都の消波ブロックにつ  
いて(塩害)

平成9年9月定例議会は26日から29日  
までの会期4日間の予定でスタートし  
ました。(実績=29日に終了)



文責・町議会議員・平山和昭

毎年九月は、前年度の決算  
で、本年は併せて補正予算案  
四件、工事請負契約一件、町  
管住宅条例の改正一件、政府  
に対する意見書二件の審議を  
しました。

各議案は『広報ゆげ』にて  
後日報告されます。

議案審議終了後、全員協議  
会がもたれ、以下三件の報告  
がありました。

一、損害賠償請求の件につ  
いて

弓削大橋建設に係り民家に  
被害が発生したとして訴訟を  
起こされたもので、被告は愛  
媛県、弓削町、建設業者の三  
名。「町」の見解は「大橋の

営利目的なら有料とするな  
どの規則が定められますが、  
平山は、広告放送は、時期尚  
早ではないかとの意見を述べ  
ました。「放送施設の設置及  
び管理条例」との整合性と、  
悪用に関する研究がまだ十分  
ではないと思うからです。

近々、広告放送が取り扱わ  
れるようになりそうです。

答・県へ対応を願ひ出る。  
③明神フェリー乗場の駐車場  
は一杯だ。新弓削港の完成は  
まだ先なので公共下水道終末  
処理場用地に仮駐車場を確保  
したらどうか。

①全町公園構想について  
②公共下水道(負担金と指定  
工事店制度)について  
③粗大ゴミの収集(PCBを  
含むもの)について  
④浜都の消波ブロックにつ  
いて(塩害)

### 《わたしの健康法》

「アルコールを飲むと年を取ってから物忘れするようになる」とある本に書いていた。

父は若いときから酒好きで飲んだ時に吐いたことも酔いが覚めるとケロリとしていたのを思い出す。五十五で死んだので年寄りとは言えない。

私は軍隊生活後も他の人と飲む機会が多い生活で、そのうえ親の子とも言うべき酒好き。昼間でも飲む機会が多かった。元来物覚えの良いほうではないが、八十年前の子供の頃のことを点々と覚えていたりするので七十位までは物忘れなんて他人事の如くに思っていた。ただ極力昼間は飲まないように、昼間の宴会等もできれば避け、自宅以外でも飲まない様にと自分に言い聞かすことにしている。



おたより  
ありがとうございます。

生活ホーム「あおき寮」の記事、とても嬉しく思いました。一つずつステップを踏んで自立へ向かう青年達への熱い気持ち伝わって来ました。「あおき寮」が長く続いたためのシステムづくりは、後から続く人々へのすばらしい指標になりますね。地域へ溶け込むには随分時間を要しますが、雨が降ることを怖れることなく地域へ押し出してあげてください。

(松山市・荒井一省)

「弓削通信」九月十五日号を頂戴しました。『健康と文化的な生活環境』を手に入れるためにの主張、いろいろと問題提起があつて面白かった。それにしても、特別な人々以外には聞いて(読んで、見て、)ピンと来ない外来語(カタカナ語)や七面倒な漢字語がやたらと多いね。ユーザーフィーの役人による訳語「申請者負担金」に対して「利用料」でいいではないかと言った小泉厚相のように、もっと身近な感じの生活用語で表示したり、呼びかけたりしないと、年寄りはおもてより、大多数の人にソッポを向かれること必定。「センターだらけで、だんだんこんぐらがつてきた。わかりやすい愛称でも募集したらどうでしょう?」の主張に大賛成。じい、ばあ達が「ほいじゃちよっくら、いってくるか」と、腰を上げたくなるような名前にしてほしいものです。

(町田市・平山忠義)

### 人生雑感

昔の米大統領が脳神経をやられた記事を見て、断酒を考えたが、亡妻が寝る前の晩酌くらいはと言ひ、医者も一合くらいならと言ひるので未だに断酒出来ていない。

八十頃から週に一日くらい断酒を決めたりして自分を試しているが、その時は体の調子が軽くなった感じがする。

晩酌をやめた夜は電気やラジオの消し忘れが妙な気がする。なので、本に書いてあることは或いは本当かなと思ったりする。

米国では煙草の害で裁判になっているとか聞くが、有害は初めから判っている善なものに有害との明記がなかった。

たので被害を受けたと言う。煙草会社が負けたかどうかは知らないが、自分から害を受けた後で騒いでも健康はお金では戻らない。昔「当り屋」というのが流行ったことがあるがあれに似ている。

死んだり病気になってお金をもらって、何になるのだから。

世界には文明とは別にいろいろ面白い人々がいる。新聞を見てみると面白いと思う記事が出てくるので一人暮らしの退屈しのぎになる。

島田英好・八六才・浜都

一部 ピアノとシンセによるイメージングコンサート  
二部 ナレーション・森本レオ 音楽物語 大きな古時計のテーマコンサート



地元参加・音夜会

## ナレーション 森本レオ 大きな古時計のテーマコンサート

ピアノのための音楽物語 4つの組曲

★ピアノ 渡辺 朋子  
★指揮 藤田 憲作

平成9年10月31日(金)

因島市民会館

開場/PM6:00 開演/PM6:30

入場料 大人(高校生以上) ¥2,000 当日券500円UP  
ベア(大人2人) ¥3,500  
親子(大人+小) ¥2,500  
小人(小学生以下) ¥1,000

全席自由

主催/因島市文化協会・広島県文化ホール活性化協議会  
後援/広島県・広島県教育委員会・因島市・因島市教育委員会・因島市生涯学習フェスティバル実行委員会

お問い合わせ 因島市文化協会事務局(因島市民会館内) ☎(08452)2-6565

入場券発売所 市内各公民館・因島市勤労青少年ホーム・因島市民会館

チケット少しあります  
弓削通信  
TEL・77-3072



ナレーションは森本レオさん

チン説百人一首・9  
ふみわけるとなく巻  
青木真代子

〈奥山に 紅葉ふみわけ鳴く 鹿の 声きく時ぞ 秋は かなしき〉  
鹿というと、せんべい欲しさに、スカートの中にまで顔を つっ込んでくるあつかましい イメージしかなく、この歌に詠まれていた物悲しさとはほど遠い。雄が雌を求めて鳴く声と言え、私は春の夜の猫ちゃんの方が哀れに思え、同情してしまふな。

あれは入試の頃、夜中に猫の声。突然ドドドと屋根の上を かけまわり、しばらくすると静かになる。彼女をめぐっての命がけの戦いか、鉛筆を持ったまま、しばらく息をひそめて聞いていた。

春先、顔面パンチをくらったらしい猫を見ると、掃除の手を止めて「ええ、ゆうべはどうだったの?」と、つい声をかけてみたくなる。猫は眠たそうな顔をして(わたしにはそう見える)余計なお世話さと言いたげにどこかへ消える。その後ろ姿は、期間限定先着一匹様限りの恋とはいえないかわいそうである。

人間だったらどうなるか。週一だ、月一だと我慢したり心配したりせずに、その間だけ集中攻撃すればいい。だがシーズン後半ともなると、疲れて、夫の義務に妻の演技となるか。えっ?それはオールシーズンの今も変わらんと、そりゃ失礼。それならやっぱり四季折々に気分を変えての方がよろしいか。鹿の鳴く声を聞いて、貴族さまは、いかなる行動をされたのか興味がある。刺激されて邸を訪ねたか、はたまた眠る間もなく朝が来たのか。

六回目タイ王国 国際交流員クリ  
瀬戸田 体験研修(かが やき交流) 団が  
大三島 スさんのエッセイは超面白い。

伯方 丹波哲郎氏の来町が決定。十一月三十日午後一時から於町民会館。テーマ「人は死んだらどうなる」  
無料。関心もってますか?

広報 このレADERはか? 沢山の広報を比較しながら読んでみると、広報の個性は各市町村の顔です。広報編集は勝れて政治的と言え、なせ県内産はどこの顔なのかなあ?

# 弓削通信

発行者・平山和昭  
愛媛県越智郡弓削町  
土生318-2 FAX &  
電話：0897-77-3072



## 書を捨てよ

## テレビも捨てよ

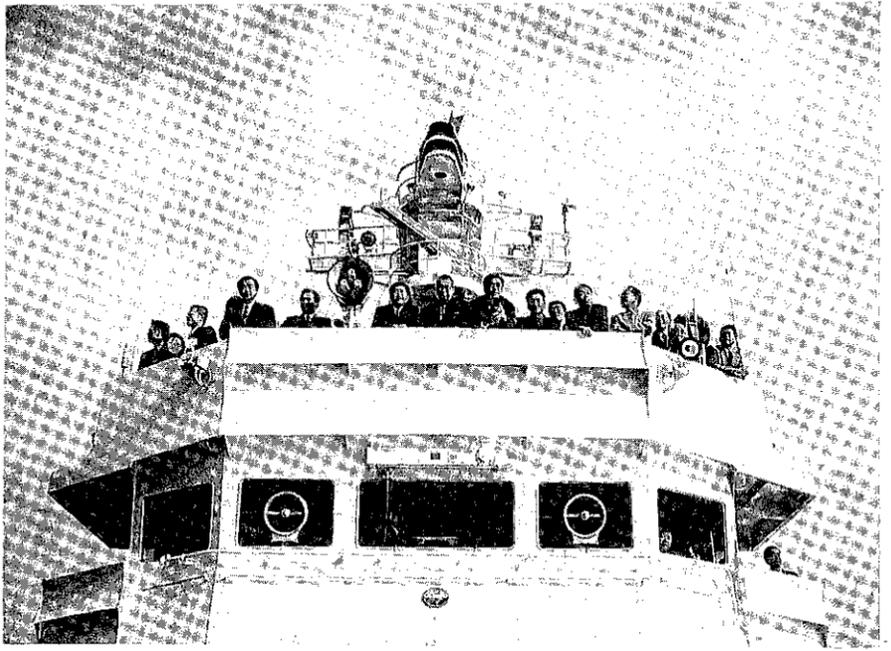
## 野にでよう

人が弓削島発の便りが掲載された『森の新聞』という日本野鳥の会広島県支部の機関誌を見たことに始まる。  
「狭い島だから、あるいはもう承知しているかも知れないが」といいながら連絡してくれたのだった。が、弓削島は広かった。いや、わたしの世間が狭かったと言わなければならない。

としても(これはすこぶる自己弁護的なのだ)不思議ではない。  
ところが、である。  
☆バードウォッチングは繰り返しやらなきゃ楽しくない!  
☆見ようと思う、聞こうと思う気持ちがあれば鳥は見えない!  
☆「鳥の名前を知っているイコール鳥を知っている」ではない。そんなことが注意書にあるではないか!  
全てがお見透であった。でもそこは懲りない男。小生いまや真人間に返へり、ウォッチング、即ち「観るということ」の研究に立ち向かう決心なのである。

「野鳥の声とその名を紹介するNHKのアナウンサーの言葉をくみあわせたレコードを数年聞いてきたが、僕や妻に自発的に話しかけることはしなかった息子が、北軽井沢に着いた夕暮、妻が山荘を掃除する間、ダケカンバの木立のなかでかれを肩車していた僕の頭上で、おりから聞えてきた鳥の声に、澄みわたったきれいな響きで、——クイナです、といった。」  
障害のある子をもつ大江健三郎・ゆかり夫妻著『恢復す

る家族』のなかに出てくる息を呑む一場面だ。  
「クイナです……」  
この一言は、ある特定の生き物を識別できた喜びと誇らしさが、そしてそれをわかってほしいと言っている。  
う思いが、実際に生き生きと表現されている。  
弓削町に、日本自然保護協会所属の自然観察指導員がおられることを知ったのは、尾道の友



●11/1~2日・本町で開催された荘園サミットに町外から参加した人達は商船高専の弓削丸で海から往時を偲んだ。

その方はすでに一年も前から町の町民であり、かつ、こちらに関心が有りさえすれば、尋ね出すまでもなく自らの活動を開始していたのでした。  
十月十九日(日)、町教育委員会主催「第二回バードウォッチングをはじめよう」が開催された。講師は先ほど書いた、広島大学から弓削商船高専に転動されてきた滝田一郎さんである。  
さて愛用の双眼鏡をにぎりしめ、勇躍会場に出かけた。  
「きょうは百舌鳥(もず)と鳶(とび)をしっかり押さえたいと思います」  
簡単に双眼鏡の使い方方を説明されたあとの滝田さんの弁である。  
「ヘッ？」  
実際問題としてモズとトビはおなじみの鳥だ。何をいまさらとの思いが心をよぎった

にして道鏡像を織り出してみたい。この地で新たな発見があればなお素晴らしいことである。  
滝田さんの解説は、なかなか哲学ですぞ。次回は十一月末ごろの予定とか。  
晩秋の一日、書とテレビを捨てて一緒に『小鳥さがし』に行きませんか。



## 追う旅

弓削町には弓削道鏡の伝説がある。そして御多分に漏れず、道鏡のチンポコだかキンタマだかはデカかったとの前提で町おこしの道具にされている。本年5月号の弓削通信で紹介したように、弓削郷土史研究会の故増岡武男氏は、我々の祖先は道鏡を深く敬愛し、権力の圧力にも耐え、神としてまつり、仏として崇めた。そのことを大切にすることがあるのではないかと言いつつ、残しておられる。

道鏡にまつわることは残された資料が異常に少ないことにより、真偽は今もってもやの中だ。このたびは、宮城県  
5年前、正確には88年6月、各地にある道鏡伝説が更に深く調べられることなどを願って小冊子『弓削の旅—道鏡伝説を追って—』を自費出版しました。10年かけて歩いた全国の弓削の地についての旅行記であり、中間のまとめのつもりでした。  
この5年間に私の調べる範囲が広がり、道鏡を守る会の世話人をしていろいろおかげもあって各地の方と交流を持つことができ、私自身の道鏡像が濃くなっていくように思います。  
本年6月下旬の山陽新聞の和気清麻呂を特集したページに、道鏡復権を目指す動きが全国にあることが紹介されています。

道鏡復権は守る会の目指す活動であり、道鏡悪人説は故意に作られたものであることを雑誌等で紹介してきました。しかし一方では出版社刊行本の中に旧態依然とした見方で書かれていくものがあるような気がします。それを好む読者がいるからで、読者の考え方、受けとめ方に、道鏡悪人説からくる旧来の見方があることを物語っています。  
私たち自身の中にある古い道鏡像を取り除くためには、各地にある道鏡伝承を再検討する必要があります。『弓削の旅』を土台にしながらも、その後はっきりとした事実を含め今回まとめてみました。よしんば「正史」の如く道鏡であったとしても、その扱われ方はあまりにもひどいので、道鏡復権のため、私は道鏡を追う旅を続けます。

93年8月

平成9年9月定例会  
その2  
**議 見 聞 記** 18

10月号のつづきです。  
竹林議員と平山議員の一般質問  
および理事者の答弁の要旨。

文責・町議会議員・平山和昭

■竹林議員

**問** 現在建設されている離岸堤の消波効果は見られるものの離岸堤がない場所では、消波ブロックが波の直撃を受けたいさい生じる飛沫により家屋農作物等に塩害が出ているのが現状だ。計画中の離岸堤が完成すれば海浜保全や景観の面からも現在の消波ブロックは撤去、若しくは再利用の方法があると思われるがどうするつもりなのか。

**答** 直立護岸側にある消波ブロックは離岸堤完成後には必要なくなるので、離岸堤に流用する。また中空三角(従前から置いてあるテトラポット群)は検討の結果撤去できない。(護岸保護のため)

**問** 日比方面の海岸も強風時は通学通勤に波しぶきにより支障が出ている。離岸堤が必要と思われるがどうか。

**答** 来年度から新規に五十メートルの防波堤を計画しているので離岸堤の必要はないと考えている。但し予算がつくかどうかは未定である。

■平山議員

**①全町公園構想について**  
**問** 構想の理念が町民に理解されていないのではないかと。現在完成している小公園に対する疑問をよく聞くからである。住民の求めるものをどういう方法ですくいあげているのか。

**答** 構想の理念が十分町民に理解されていないのが実情かと思う。啓発に努めたい。溜め池を埋めて作った小公園は地元の要望である。ふるさとへの提言懇談会や産業部会など多面的な意見を聞いて進めたい。

**問** 構想策定を外部委託しないで町職員でチームを組んで行なうことは将来に向けて意義あることではないか。

**答** 専任でないと出来ず現状では無理だ。客観性の面からも外部委託を選んでいる。

**②公共下水道について**  
**問** 当初にかかる費用について高齢者の方々に不安が広がっている。高齢者は長年社会に貢献してきたが年金法の改悪や金融政策のつまづき等による悪影響を真っ先に受ける世代でもある。敬老思想の観点からも特段の扱いをしても不公平ではない。どう考えているのか。

**答** 水洗化改造、排水設備工事に関しては費用の一部助成を考えている。これらを活用して対処してほしい。

**問** 指定工事店制度については工事費の談合という事態も懸念されないわけではない。

**答** 代理店指定要件は、県内に営業所が在り、専属の技術者が一人以上いること、施行に必要な設備等を有していることなどであり、あくまでも粗悪な工事をさせないのが目的。地元業者の活用が目的ではない。今後とも広報等を使い情報を流していく。

**③粗大ゴミの収集について**  
**問** PCBを含む家電品はそれを取り除いて出すよう広報されているが、一般町民にとってたやすいことではない。どうするのか。

**答** たしかに外から見ると簡単には分からないが、昭和四十年

七年以前の製品に含まれているとされているので、そういう製品に対しては連絡があれば町内の電気店の方に限り除いてもらうように依頼してある。今回の収集についても出されたものは個別にチェックするつもりだ。将来的には条例の改正をして有料で引き取ることも検討せねばならぬかも知れない。

**④浜都海岸の消波ブロックについて**  
塩害について質問した。答弁は竹林議員のところから出たので割愛。

朝日新聞十一月七日愛媛版に今治市に在る住民団体「開かれた議会をつくる会」が実施した「県会と市町村議会公開度」アンケート調査の結果が公表されている。県内七十市町村が対象、回答率は九十四%。つくる会の代表は「住民にとって議会は遠い存在になっっていることがわかった。議会側が門戸を開く必要がある。住民も自分が選んだ議員をチェックする必要がある」と述べている。

県議会議長は「法律の中で議会はどうあるべきかをみんな考えて、勉強していく必要がある」と述べている。皆さんはどう考えますか？

新聞報道に即してのみ言えば、わたしは双方ともちょっと変だと感じます。次号ではそのことについて考えます。

**ドラドラ**  
小さなトラック  
なまむしとらすけ  
元気をだして出発!

11月19日(水) 18:30より  
因島市民会館中ホール

**セネ弾きのゴージュ**  
11月26日(土)  
開演 18時30分  
多目的ホール

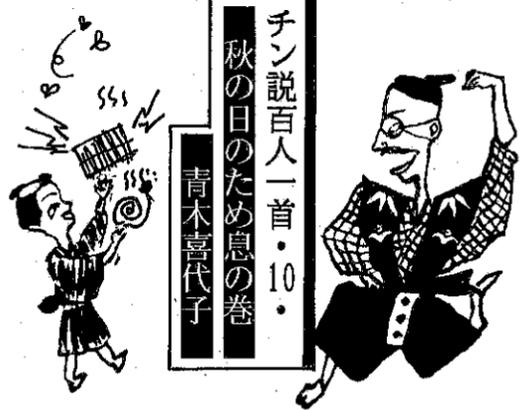
**双眼鏡**  
▼弓削町中央公民館が公民館だよりを創刊した▼公民館の活動については町広報だけでは足りないと感じていた矢先、関係者の決心に拍手したい▼教育委員会のあり方が問われている昨今である。(平山)

伯方政と環境問題に取り組んだ。一年生は九月定例議会の傍聴、三年生は粗大ゴミの不法投棄現場の見学と地図の作成。

伯方政と環境問題に取り組んだ。一年生は九月定例議会の傍聴、三年生は粗大ゴミの不法投棄現場の見学と地図の作成。

チン説百人一首・10  
秋の日のため息の巻  
青木喜代子

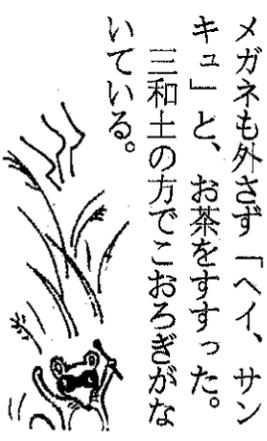
〈きりぎりす なくや霜夜のさむしるに 衣かたしきひとりかも寝む〉  
胡弓の音にのせて越中おわらの男衆がうたった。  
—— なくな「おろぎさみしゆうてならぬ おまえひとり秋じゃなし  
秋の夜、どこかでこおろぎの音がすると「私もう死んじやいます。あとわずかの命です。」と、最期の力をふりしぼってないでいる様な気がする。まして、ひとりぼっちの夜に聞こえてくるときみしいだろうな。千年以上の時を経て、それぞれの男がうたったふたつの歌。ひとりは昼間、絵巻物のような華やかな時をすごし、かたや、力強い汗臭い肉体労働で日が暮れた。昼間は見せない男の弱さ、哀愁をおびた背中を見たような気がする。  
冷え込む秋の夜は、やけに人恋しく、肌のぬくもりにふれたくなるか。偶然知ったふたつの歌。今も昔も変わっていない。思わずニタツとしてしまった。大人の男ってロマンチストだな。  
妻は、隣で本を読む夫を見出した。昔みた映画のシーンを思い出した。秋の夜、男が本を読みながら、時おり前髪を細い指でかきあげながら、静かな部屋にページをめくる音だけがひびく。女がお茶をそっと置く。男は読みかけの本をふせ、メガネをそっとはずし照れたように「好きだよ。」と、つぶやいた。その後は覚えてないけど、ただ秋が男をロマンチストにしたのかなと思っただ。  
妻はあついお茶をそっと置いた。夫は、本も置かなきゃメガネも外さず「へい、サンキュー」と、お茶をすすった。三和土の方でこおろぎがなっている。



相互国際交流第一  
瀬戸田 二回として十月四日から二週間  
タイ国の小学生六名が町内家庭にホームステイし、交流と日本の生活を体験した。

十一月二十三日  
午後一時から県民文化祭の一環として漢詩大会が開催される。於市民会館。入場無料  
TEL: 089-941-1111 (内線)

伯方政と環境問題に取り組んだ。一年生は九月定例議会の傍聴、三年生は粗大ゴミの不法投棄現場の見学と地図の作成。



# 弓削通信

発行者・平山和昭  
愛媛県越智郡弓削町  
土生318-2 FAX &  
電話: 0897-77-3072

議 見 聞 記 19

先月号で、去る11月7日付朝日新聞愛媛版で報道された「開かれた議会をつくる会」(植田勝博代表)が愛媛県議会と県内70市町村を対象にした議会の公開度の調査結果についてふれた。「つくる会」および県議会議長の発言については、双方ともちょっと変だと書いた。そのことについて。

まず、「つくる会」は、(住民にとって)議会は遠い存在になっている。より開かれた議会を実現するために議会側が門戸を開く必要がある。住民も自分が選んだ議員をチェックしていく必要がある」と述べている。

一読、そうだなと思う反面後味がいまひとつスッキリしないのは、自分が議員であるせいだからだろうか?

揚げ足をとるつもりはないが「議会の門はいつも開かれている」と思うからだ。

調査結果を裏から読めば、委員会を公開にし、議員研修はレポートを作成、公開し、議会の会派に支給している調査研究費は使途詳細を公開しそして議会の傍聴にはいくべきだ、ということになるのである。

## 議会は閉ざされているか? 住民と隔たっているか?

この当たり前のことがなされないのは理由はいろいろあり、その答えは多分、誰もが知っている。これらのことは、もう国政の場でも地方の場でも、口がだるくなるほど言われ続けてきたことだからだ。

なぜ、それが実現しないか。妙な話だが、こうして「議会」という十把ひとからげの言い方をすると、その構成員である「議員」の姿をくまらまってしまう様な気がしてならない。

本堂に招き入れられ「今日は松虫姫のご命日で、朝から此処で和讃会がありました」と住職から寺の縁起を見せていただいた。

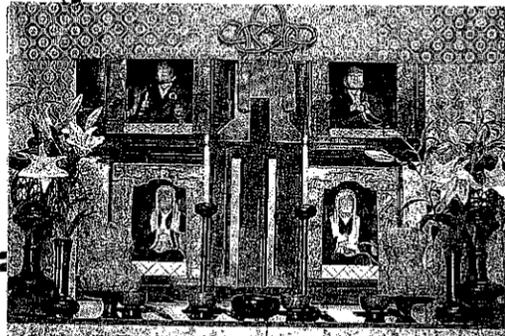
春の瀬戸田に光明坊をたずねて半年経った。私は今、神戸に住んでいる。今年、姫路にある県立歴史博物館で「冷泉家至宝展」があり、藤原定家の名月記や絵巻物が展示されているという。あの式子内親王の恋人が実は藤原定家ではなく、法然であった驚き。その話をした因島の読書会でのことが思い出された。

11月のおわり、京都に住む友の誘いで、鹿ヶ谷法然院の南隣にある、安楽院というお寺に参った。とりわけ紅葉が美しいお庭がある。ふだんは非公開のお寺だそうである。そこで私が出会ったのは、あの光明坊で祀られていた松虫と鈴虫のお墓だった・・・。

が慰めであった日々。海沿いの道は今、ミカンが実ってぶつぶの光のように輝いているだろう。

### 瀬戸内口マネスク

藤森きぬえ



住蓮上人像・安楽上人像  
松虫姫像・鈴虫姫像

——当時の仏教は貴族だけのものになっていった。法然は全ての人は平等に救われると説き、念仏を唱えるだけで救われるという教えは、新興の武士や農民、そして女性にも広がった。法然の弟子の住蓮と安楽の二人は、後鳥羽上皇の女官であった松虫と鈴虫に法を授け、尼になりたいとい

また、選挙民が自分の選んだ議員をチェックするとは言っても、事はさほど簡単なことではないだろう。(この場合は、議会や委員会の傍聴とかオンブズマンの活用とかをイメージしているようだが)自分の一票を投じた議員がどの議決に賛成したか、反対したか。選挙民側に議案に対する関心が薄ければ、単なる理想論の域を出ない。

「法律の中で議会はどうかあるべきか皆で考え勉強」すれば「議会の活性化」に「つながるだろう」とのことだが、地方自治に関する法律は、素直に、そして絶えず法制定時の理念に沿うよう振り返り、振り返り運用すれば、今のままでもまだ必要十分なものであると思われる。

法をの目をくぐるような、つまりセコく世渡りするのがやり手として評価されるから、どんなにいい法律だつてずたずたになってしまう。

結局こういうデータが指し示す方向は、人の世、あらゆるものが政治に関わりがあるのだから、政治的に法の下で平等を自覚できる「一人一票」を活用して「改革を目指して政治に参加」する以外に

ないという、これまた言い古されたことになってしまう。人間は一人でやれることは知れている。だから仲間を集い会派を作って理想に向かって突き進むのはいい。しかしどんなことであれ、物事を決める根本的単位は個人(の見識)である。その原則を放棄するのは恥ずべきことと軽蔑されないから妙なことが横行するのではないのだろうか? 逆に会派なんぞなくたって一向に構わないのだ。

「議会」が門戸を開くのではなく、それぞれの「議員」が初志を思いだし、孤立を恐れず、勇気を持って戸を押し開き、いっぼう住民がそれを強く望み、支持しなければ駄目だ。

愛媛では前記「つくる会」や、「議会に女性を送る会」などが改革を目指して活動している。自民王国、保守王国と言われる中での活動は将来歴史的に特筆される運動となるだろう。願わくは他人事ではない、という気運が県内に満ちることを!

(弓削町議会議員 平山和昭)

★12月定例議会は18日です。

う希望を許した。上皇は激怒し、住蓮と安楽を処刑した。二人の姉妹は京を出て姿を隠し、法然は讃岐へ流刑。弟子の親鸞は越後へ流された。私が思うに、そのとき二人の姉妹と法然が光明坊に足を止められたのではないかと。流刑地から帰った法然はここを住蓮山安楽寺と名づけ、弟子の菩提を弔ったという。そして、事件の発端となった二人の姫のために、奥まった山門の裡にかわいらしい石塔が立てられた。

紅葉が美しい静かな境内を歩きながら、自身の魂の救済を求めて宮廷の華やかな暮らしを捨てた19歳と17歳のお姫様、そして35歳で亡くなった松虫姫のお話を聞いて、秋はいつそう哀れぶかいものに感じられた。

法然によって救われたいと願った式子内親王もまた、新しい時代を感じて懊悩した女人であったのだ。こんな不思議に遭遇する私ってなに!  
(児童文学者 神戸市在住)



### 道鏡 戦前小学校歴史教科書 に現れた道鏡像

追う旅 2

このような形では道鏡の株は絶対あがりつこないと言うのが、戦前歴史教科書での取り上げかたではないかと考える。戦前の教科書は講談社版『日本教科書体系』で読めるので道鏡と和氣清麻呂の人物表現を、明治初期から昭和18年頃まで比較してみることにした。

『史略』(明治4)「幼童をして暗誦せしめることを第一にして、皇位につかむ」とした道鏡が、宇佐八幡宮の神託を報告した清麻呂によって阻止されたとしている。しかし清麻呂の忠義ぶりは強調されており、道鏡も「法師」と表現されている。

『小学日本史略』(明治11)「蒙ノ求ニ供スル」ため、自由民権運動期に発行された。「列聖相繼。君臣之分一定。国体日以立」と

民権思想を意識した表現があり、道鏡について「無道ノ人速ニ剪除スヘシ」と記したところに筆者の意志が現れている。本文は短く、清麻呂の働きは印象づけるまでになっていないが、同年出された『新編日本略史』では、清麻呂は道鏡と対立した形で出てくる。またこの教科書のみ、道鏡巨根説なるものを肯定することく「帝、道鏡ト狼麩ス」「帝ノ意ヲ悦ハシメント欲シ、進ムルニ淫具ヲ以テス」と記述している。



戦前の教科書より

『小学国史紀事本末』(明治15)小学校教材として好著と言われる。道鏡が清麻呂に誘いをかけたとき、清麻呂は「従ハズ」「備前ノ人、人トナリ坑直ニシテ気節アリ」とされ、護王神社に祀られていると紹介している。

### 因島 個人情報保護制度懇話会が答申書を提出

因島市個人情報保護制度懇話会は、個人情報保護制度の制定についての提言をまとめ、十一月五日、岡野市長に答申書を提出しました。

懇話会は、広島市立大学講師の太田育子さんを会長に、学識経験者らで構成。個人情報保護制度のあり方について、審議してきました。答申では、保護の対象となる情報を、電算処理した記録だけでなく、手作業によるものも含めた個人情報と定義、その形態も文書、図画、写真、磁気ディスクなど一切の媒体としています。また、個人は自分の情報に対して、開示、訂正、削除、中止の請求権を持つことを保障しています。市は、この答申を基にした個人情報保護条例案を、十二月定例議会に提出する予定です。

清麻呂の忠臣ぶりとその顕彰が語られていく始めとなる。また、道鏡が「異味ヲ進ム、帝此ニ由テ崩ズ」とあるのは「位ヲ禪ラレンコトヲ謀」ったことを指していると考えられる。それまでの記述の仕方は「天皇、位ヲ道鏡ニ讓ント欲シ」のように道鏡本人の意志が出た書き方ではなかった。

『尋常小学日本歴史』(明治43)「道鏡の如き無道の僧」のくだりが本文に出てくる。それまでは、清麻呂が報告する言葉の中にあった「無道」だったが、道鏡につきまとう「無道」として登場する。

『初等科国史』(昭和18)小学校が国民学校に改められたので国民学校用に発行される。国民学校において日本史の教科書は、国民科の一つの教科書にすぎなくなる。国民科は太平洋戦争を念頭におき、国体の精神をはっきりとさせ、国民精神を育て、皇国の使命を自覚させるための教科とされる。それだけのことはあって、ここでは遂に道鏡は「悪僧」になった。「国民としてあるまじき望みをいだいたというのである。(つづく)

「おことわり」本文は、テキスト『あなたの内なる道鏡へ・本田義幾 著』の一部を要約したものです。編集者

アンサンブルフローラ  
クリスマスコンサートツアー  
**'97 X'mas Concert**  
フルートで綴るクリスマスハーモニー

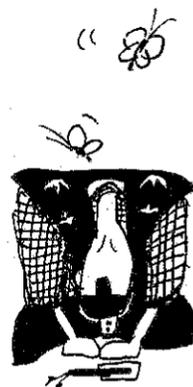
崎谷倫子率いる女性フルートグループ「アンサンブルフローラ」バロックからクラシック、ポップスまで、フルートのハーモニーで奏でる音楽は不思議な世界へと誘います。1989年結成。1992年ロンドンにて初の海外演奏。1996年ラスベガスにてジャパンフェスティバルに出演。1997年オーストラリア・シドニーで「崎谷倫子フルートリサイタル」に出演。

曲目：クリスマス協奏曲/コレリ・アヴェマリア/ケシク・銀の神々/三浦真理  
マイウエイ・熱情・ある愛の詩・ものけ姫・ヘラクレス・クリスマスソングetc.  
主催：アンサンブルフローラ

崎谷倫子/石川一恵/木村由美/三浦直子/藤井美由紀  
松谷美希/奥井京子/末宗美香/中重美穂/田頭利江子  
1997

福山	12月19日(金)7時開演	リーデンローズ小ホール	後援 福山文化連盟 福山教育委員会
三原	12月20日(土)7時開演	三原カトリック教会	後援 三原文化協会 三原教育委員会
沼隈	12月22日(月)7時開演	サンパルホール沼隈	後援 沼隈文化連盟 沼隈教育委員会
尾道	12月23日(火)7時開演	ミュージックサロン Musetta	後援 尾道文化協会 尾道教育委員会

チケット2,000円  
チケット取り扱い：福山・尾道・三原各楽器店 ミュージックサロン・ミュージック  
お問い合わせ：ミュージックサロン・ミュージック (0848)25-4022



### チン説百人一首・11 君がための巻 青木真代子

「君がため春の野に出て  
若菜つむ わが衣手に  
雪は降りつつ」  
営業マンが、真剣な顔で迷っている。手にしているのは指輪。「あら奥さんへ？」  
「まあね。」「これいいよ、こっちもいいか」と、頼まれもしないのに同級生のオバハンは、口を出す。「よし、これ！」と決まった後、彼がもう一つ買うのを私は見てしまった。どんな顔して奥さんに渡すんだろう。  
「よく似合うよ。」「高かったんでしょ」「いいんだよ、たまには」なあくら言ってる。イをはずしながら言ってる。ううな。おい！もうひとつはどうすんだ？会社の子か、それともラウンジのママか？  
後日、奥さんが「いいでしょ、主人からなんです」と指輪を見せつけた。「知ってるよ、もう一つ買ったの」とは口が裂けても言えない。口の悪い友人が「あら、ダンナがプレゼントくれるなんて、ろくな事してない証拠よ！」と固焼きおかきを思い切り割り、吐き捨てる様に言った。ありやま。こういう男の心理が本当なら…。

貴公子のプレゼントは若菜か？

思いを込め寒い目もしたのに「あらあ、扇のほうが良いかったの」と邸の庭にポイされたかも…。  
お金と時間と気をつかい贈り物したのに痛くもない腹をさぐられたり、喜んでもらえなかったりしたら、男の人かわいそうだな。  
「ただどあいづは許せん。あの指輪、高い方が安いほうかしらんが、とにかくもうひとつのやつ、あれは、どこへ行っただらう？」

★チン説百人一首は最終回です。楽しんでいただけただけでしようか？来年どなたかチャレンジしませんか★1月号は休刊です。